

こおりやま広域圏気候変動適応策指針



作成 こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会

編集 国立環境研究所福島支部地域環境創生研究室

「こおりやま広域圏気候変動適応策指針」について

本指針は、国立環境研究所のご支援により、令和元年度及び令和2年度に実施した「こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会」で調査・検討を行い、気候変動の影響による被害を回避・軽減するための気候変動適応策の指針としてまとめたものです。

本指針が、こおりやま広域圏における気候変動適応策の推進に向けた一助となることを期待します。

こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会・会長

はじめに

本冊子は令和2年度、3年度に行われた「こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会」にて検討されたこおりやま広域圏における適応策の指針である(第1章)。

また第2章に気候変動影響と適応について簡単にまとめている。巻末に、研究会及びワークショップの概要や指針の原案となった各分野にインパクトチェーンを収録した。



目次

「こおりやま広域圏気候変動適応策指針」について	1
はじめに	2
目次	3
第1章 指針	4
A. 水環境・水資源.....	4
B. 自然生態系.....	11
C. 自然災害・沿岸域	15
D. 農業・林業・水産業.....	19
E. 産業・経済活動.....	24
F. 健康	28
G. 国民生活・都市生活.....	35
第2章 解説.....	38
2.1 気候変動適応法と関連する制度.....	38
2.2 指針案の作成過程.....	38
2.3 課題の整理	39
参考文献.....	40
参考資料	41
A. こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会の概要	41
B. ワークショップの概要	42
B.1 令和元年度	42
B.2 令和2年度	44
C. 開発されたインパクトチェーン	45
C.1 令和元年度	45
C.2 令和2年度	47
D. 用語集.....	50
E. こおりやま広域圏における気候変動関連施策調査の概要	56

第1章 指針

A. 水環境・水資源

イ. 気候変動の影響、重大性等

大項目	小項目	これまでの気候変動の影響	将来の気候変動の影響	重大性等	優先
水環境	湖沼・ダム湖	温暖化による多雨が心配(福島地方気象台) 海水温の上昇による台風の発生数やゲリラ豪雨の多発。(福島地方気象台)	水害(福島地方気象台) 少雨傾向とゲリラ豪雨の傾向が両極端になり、自治体では「渇水対策本部」と「災害対策本部」の設置に追われる。(石川町)	重大性:○ 緊急性:△ 確信度:-	
	河川	雨の降り方が極端。(渇水かゲリラ豪雨)(小野町) ゲリラ的な雨が多発し、河川の水量が一気に増加している。(古殿町)	避難の方法が変わる。(古殿町) 積雪がさらに減少し、天然の貯水ダムとなっていた山からの流水が減る。(福島地方気象台) 国内では特に西日本の多雨そして	重大性:○ 緊急性:△ 確信度:-	
水資源	水供給(地表水)	降水量減少による水資源の減少・貯水池の渇水など(福島地方気象台、本宮市) 千五沢ダム、羽鳥ダムの貯水量が減少傾向。(冬の降雪量も減少の影響)(須賀川市)	北日本の少雪(福島地方気象台) 洪水対策として実施する河道の掘削により、河川流下速度が上昇して、水資源が不足する可能性がある。(福島地方気象台)	重大性:○ 緊急性:△ 確信度:-	○
	水供給(地下水)	干がい用水制限が増加傾向(石川町) 降雪量が減り、冬場の水不足が深刻化している。(古殿町)	飲料水・用水不足の頻発(須賀川市、郡山市、三春町、小野町) 取水制限が増える(本宮市) 利水の条件づけ(大玉村) 猪苗代湖、三春ダムのさらなる水質悪化。(郡山市)	重大性:△ 緊急性:△ 確信度:-	○
	水需要	降雪量の減少による地下水量が減っている。生活用、農業用井戸の渇水による井戸の掘り直し。(三春町) 農業用水不足(少雪によるもの)(大玉村) 上水道の水不足(同上)(大玉村) 猪苗代湖への影響を懸念(郡山	猪苗代湖への影響を懸念(郡山市) ヒシ等の水草の異常発生(猪苗代町)	重大性:△ 緊急性:△ 確信度:-	

大項目	小項目	これまでの気候変動の影響	将来の気候変動の影響	重大性等	優先
水資源	水需要	市) 猪苗代湖の水質悪化。大腸菌群数。pH 変化(猪苗代町、郡山市) 豪雨による一時的な水質悪化。(小野町) 台風等により土砂の流入やゴミ等の流入による水質等の悪化、変化。(田村市)			

ロ. 適応策

※「施策の例」における ID ナンバーは 60 ページ以降（付録）の ID ナンバーを参照

適応策の性質と方向性	施策の例
[普及啓発] 普及啓発の推進 小学生向けの教材開発	ID:130「水資源の啓発」(猪苗代町)人々が日常生活の中で、水環境の保全の役割と貴重な財産である水資源について理解を深めるための啓発に努める ID:122「河川の清掃活動」(天栄村)河川クリーンアップ作戦、河川の除草など ID:133「魚類資源の維持と環境保全の推進」(猪苗代町)種苗放流の拡大と生息環境の整備に努め、魚類資源の維持培養を推進。カワウや外来種であるブラックバスの生息を抑制し、湖沼と河川の生態系の維持を図り、環境保全を推進 ID:130「水資源の啓発」(猪苗代町)人々が日常生活の中で、水環境の保全の役割と貴重な財産である水資源について理解を深めるための啓発に努める ID:83「阿武隈川サミット事業への協賛」(本宮市)阿武隈川サミット事業に協賛し、川を知る・見る・触れることを推進 ID:109「水質保全」(鏡石町)上水道の水質調査と水質保全のための啓発など
[調査・研究] 研究制度等の充実等 温暖化対策の行政・研究施設の拡大 少ない用水で生育可能な品種改良 河川等水質調査による監視	ID:222「気候変動適応策についての調査・研究」(二本松市)県や関係機関と連携し、気候変動適応策について調査・研究を行う
[リスク把握] 山林におけるハザードマップの整備	ID:208「森林整備」(二本松市)森林整備(再生)、間伐等 ID:23「土砂災害ハザードマップの作成」(郡山市)新たに指定された土砂災害警戒区域等を加えた土砂災害ハザードマップへの改訂
[生活様式] 食生活変化への対応	
[予防・補償] 多種多様な作付	

適応策の性質と方向性	施策の例
農業被害の補償	
[避難・復旧計画] 避難施設の確保、避難方法の周知 住民主体の自助的避難計画の策定	
[計画・管理] 水資源管理の推進 山林の適正管理 ハザードマップ・地域防災計画(田村市)	<p>ID:184「水田の維持保全」(三春町)水田の維持保全を図るために、調整水田やピオトープの手法を通じ、水利施設を中心に地域ぐるみで行う保全作業を支援</p> <p>ID:130「水資源の啓発」(猪苗代町)人々が日常生活の中で、水環境の保全の役割と貴重な財産である水資源について理解を深めるための啓発に努める</p> <p>ID:164「治山・治水対策の促進」(平田村)河川改修、排水路整備など</p> <p>ID:156「自然環境の保全」(玉川村)河川の水質検査を定期的実施し、自然保護・保全に取り組む</p> <p>ID:214「水辺環境の保全」(二本松市)河川・ため池などの水辺の保全</p> <p>ID:57「水質の保全」(田村市)田村市は広域的な水源地域に位置しており、広葉樹などの植林による水源涵養機能の向上や、下水道の整備など、水質の保全を図る</p> <p>ID:39「良好な水環境の確保」(須賀川市)河川・湧水の水質調査を実施</p> <p>ID:133「魚類資源の維持と環境保全の推進」(猪苗代町)種苗放流の拡大と生息環境の整備に努め、魚類資源の維持培養を推進。カワウや外来種であるブラックバスの生息を抑制し、湖沼と河川の生態系の維持を図り、環境保全を推進</p> <p>ID:37「水辺環境の保全」(須賀川市)ピオトープなど水辺の憩いの場の環境整備</p> <p>ID:36「水辺環境の保全」(須賀川市)住民等による自主的な河川清掃活動を支援</p> <p>ID:38「水辺環境の保全」(須賀川市)河川・水路等の水質調査の実施</p> <p>ID:187「環境美化対策の推進」(三春町)地域・関係機関と連携し、河川敷、湖沼周辺の環境美化に努める。河川環境については、水質検査の継続的な実施、河川愛護思想の啓発活動を推進</p> <p>ID:82「河川環境保全」(本宮市)夏の河川クリーンアップ作戦や河川維持事業を通じ、河川環境保全を推進</p> <p>ID:132「自然とのふれあいの場の創出と野生生物の生息環境の確保」(猪苗代町)亀ヶ城公園でホテルの生息環境が実現しており、引き続き自然とのふれあいの場の創出や野生生物の生育環境の確保を図る</p> <p>ID:131「自然資源の保全」(猪苗代町)水資源も限りある資源との認識を持ち、水の再利用・水辺の保全や自然資源の保全に取り組む。</p> <p>ID:122「河川の清掃活動」(天栄村)河川クリーンアップ作戦、河川の除草など</p> <p>ID:129「猪苗代湖子ども交流会の開催」(猪苗代町)猪苗代湖環境保全推進連絡会による、「猪苗代湖子ども交流会」を開催し、環境保全の必要性を広く呼びかけ、意識の高揚を図る</p> <p>ID:182「水質保全対策」(古殿町)地域住民の協力のもとに、河川等周辺の環境の保全に努める</p> <p>合併処理浄化槽等の普及、水質汚濁防止のための指導・監視を図る</p> <p>ID:146「水環境の保全」(石川町)町内を流れる河川の水質を定期的に調査し水質の保全に努め、家庭からの生活排水対策として合併浄化槽の設置を促進する</p> <p>ID:10「河川環境整備」(郡山市)河川環境に配慮した水辺空間の創出のため、河川愛護団体や町内会等の地域住民と一体となり環境整備を実施</p> <p>ID:9「猪苗代湖の環境美化、水質保全」(郡山市)砂浜清掃機による湖岸清掃や市民参加による湖岸一斉クリーンアップ作戦を実施</p> <p>ID:11「水質変化等の把握」(郡山市)市の独自調査として、「酸性雨調査」や「猪苗代湖及びその流入河川の水質調査」等を実施</p> <p>ID:53「森林環境の保全」(田村市)水源涵養機能や土砂災害による災害の防止など、森林の公益的機能を保全するため、間伐等の森林施業と路網整備を実施</p>

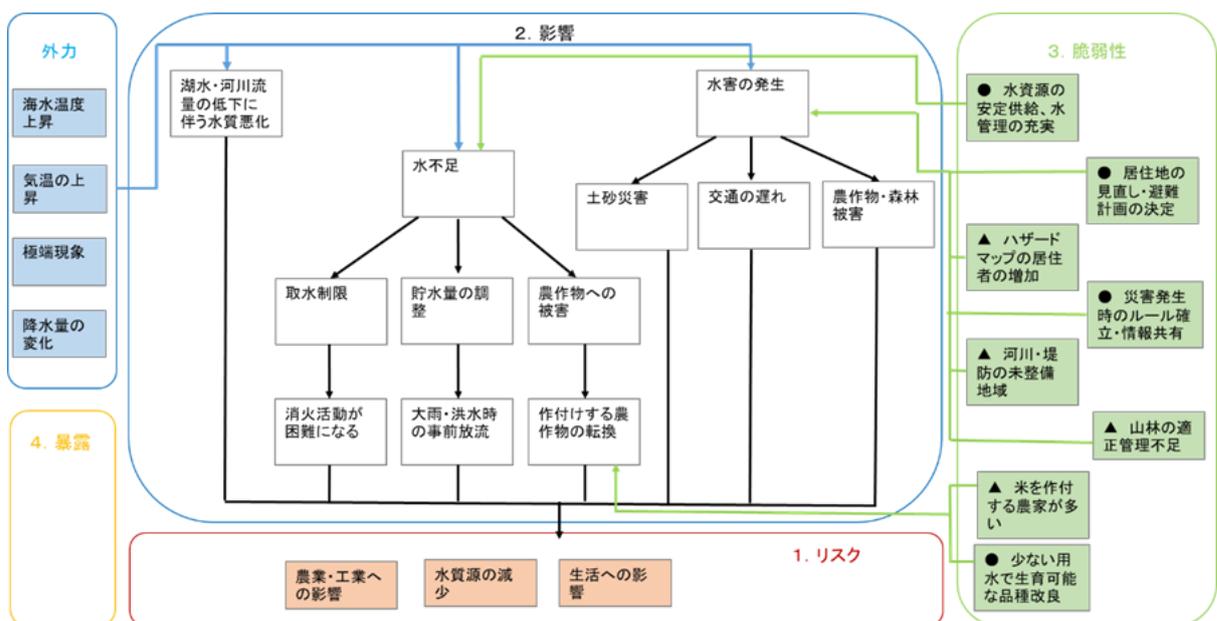
適応策の性質と方向性	施策の例
	<p>ID:81「河川の水質調査」(本宮市)市内の河川の水質調査を定期的実施</p> <p>ID:155「緑地・水辺の保全・活用」(玉川村)中池公園や乙字ヶ滝公園、東野の清流など、水や緑とふれあえる空間の保全と活用を進める</p> <p>ID:128「クリーンアップ作戦の推進」(猪苗代町)町民や来訪者が自然とふれあい、心身が安らげるまちづくりを進める。各種クリーンアップ作戦などの清掃活動を推進する</p> <p>ID:145「協働による河川環境の整備」(石川町)地域住民の協力を得ながら、河川沿い遊歩道の管理や除草など、良好な河川環境の整備を図る</p> <p>ID:127「河川環境の整備・保全」(猪苗代町)地域や町民との連携・協働により河川美化活動に取り組み、生物の生息・生育・繁殖環境の保全と整備を図るとともに、河川環境教育や安全な河川利用の推進に取り組む</p> <p>ID:163「公園・緑地・水辺の整備」(平田村)自然とのふれあいの場の整備(ジュピアランドひらたなどの公園・緑地について、施設の整備を図り、村民の交流の場、憩いの場、子どもの遊び場、防災空間の確保に努める)</p> <p>ID:12「猪苗代湖の環境保全」(郡山市)水道水源である猪苗代湖の環境保全の必要性を啓発するために、市民及び上下水道職員による猪苗代湖岸清掃を実施</p>
<p>[ソフト対策]</p> <p>表流水に対する依存度を低くする</p> <p>雨水(中道水)の利用支援</p>	<p>ID:13「雨水活用の推進」(郡山市)不要となった浄化槽を雨水流出抑制施設へ転用するための費用及び浸透枳等を設置するための費用の一部を補助</p>
<p>[インフラ整備]</p> <p>堤防の整備</p> <p>遊水・調整池の整備</p>	<p>ID:60「河川の整備」(田村市)洪水などの被害を防ぐため河川の改修を国・県に要望する。防災用水の供給のため準用河川・普通河川の計画的な整備を進める</p> <p>ID:142「農村の多面的機能の発揮」(石川町)農村の持っている国土保全機能・水源のかん養機能・良好な景観形成など多面的機能を維持するため、「中山間地域等直接支払交付金制度」「農地・水・環境保全向上対策」などを活用し、地域連携のもとに遊休農地の多様な利用を推進</p> <p>ID:176「治山・治水対策の促進」(浅川町)</p> <p>ID:201「河川改修」(小野町)浸水対策として河川改修を実施</p> <p>ID:188「河川改修の推進」(三春町)集中豪雨による浸水被害を未然に防ぎ、居住環境の安全性を確保するため、河川の改修に努める</p> <p>ID:157「治山治水事業の推進」(玉川村)改善が必要な個所について、国・県に対して早期整備を要望していく</p> <p>ID:136「治水安全度を高める河川整備の促進」(猪苗代町)河川の整備を積極的に促進し、治水安全度を高める</p> <p>ID:42「浸水被害の軽減」(須賀川市)準用河川笹平川下流域の浸水被害を軽減するため、本河川に並行している道路下に分水路を設置</p> <p>ID:5「農業用施設整備」(郡山市)農業生産性の向上と水害等の未然防止を図るため、農業用施設の整備を進める</p> <p>ID:158「治山治水事業の推進」(玉川村)改善が必要な個所について、国・県に対して早期整備を要望していく</p>

適応策の性質と方向性	施策の例
<p>[計画・管理]</p> <p>ダム運用の見直し</p> <p>浚渫</p>	<p>ID:184「水田の維持保全」(三春町)水田の維持保全を図るために、調整水田やピオトープの手法を通じ、水利施設を中心に地域ぐるみで行う保全作業を支援</p> <p>ID:130「水資源の啓発」(猪苗代町)人々が日常生活の中で、水環境の保全の役割と貴重な財産である水資源について理解を深めるための啓発に努める</p> <p>ID:164「治山・治水対策の促進」(平田村)河川改修、排水路整備など</p> <p>ID:156「自然環境の保全」(玉川村)河川の水質検査を定期的に行い、自然保護・保全に取り組む</p> <p>ID:214「水辺環境の保全」(二本松市)河川・ため池などの水辺の保全</p> <p>ID:57「水質の保全」(田村市)田村市は広域的な水源地域に位置しており、広葉樹などの植林による水源涵養機能の向上や、下水道の整備など、水質の保全を図る</p> <p>ID:39「良好な水環境の確保」(須賀川市)河川・湧水の水質調査を実施</p> <p>ID:133「魚類資源の維持と環境保全の推進」(猪苗代町)種苗放流の拡大と生息環境の整備に努め、魚類資源の維持培養を推進。カワウや外来種であるブラックバスの生息を抑制し、湖沼と河川の生態系の維持を図り、環境保全を推進</p> <p>ID:37「水辺環境の保全」(須賀川市)ピオトープなど水辺の憩いの場の環境整備</p> <p>ID:36「水辺環境の保全」(須賀川市)住民等による自主的な河川清掃活動を支援</p> <p>ID:38「水辺環境の保全」(須賀川市)河川・水路等の水質調査の実施</p> <p>ID:187「環境美化対策の推進」(三春町)地域・関係機関と連携し、河川敷、湖沼周辺の環境美化に努める。河川環境については、水質検査の継続的な実施、河川愛護思想の啓発活動を推進</p> <p>ID:82「河川環境保全」(本宮市)夏の河川クリーンアップ作戦や河川維持事業を通じ、河川環境保全を推進</p> <p>ID:132「自然とのふれあいの場の創出と野生生物の生息環境の確保」(猪苗代町)亀ヶ城公園でホテルの生息環境が実現しており、引き続き自然とのふれあいの場の創出や野生生物の生育環境の確保を図る</p> <p>ID:131「自然資源の保全」(猪苗代町)水資源も限りある資源との認識を持ち、水の再利用・水辺の保全や自然資源の保全に取り組む</p> <p>ID:122「河川の清掃活動」(天栄村)河川クリーンアップ作戦、河川の除草など</p> <p>ID:182「水質保全対策」(古殿町)地域住民の協力のもとに、河川等周辺の環境の保全に努める</p> <p>合併処理浄化槽等の普及、水質汚濁防止のための指導・監視を図る</p> <p>ID:146「水環境の保全」(石川町)町内を流れる河川の水質を定期的に調査し水質の保全に努め、家庭からの生活排水対策として合併浄化槽の設置を促進する</p> <p>ID:10「河川環境整備」(郡山市)河川環境に配慮した水辺空間の創出のため、河川愛護団体や町内会等の地域住民と一体となり環境整備を実施</p> <p>ID:9「猪苗代湖の環境美化、水質保全」(郡山市)砂浜清掃機による湖岸清掃や市民参加による湖岸一斉クリーンアップ作戦を実施</p> <p>ID:11「水質変化等の把握」(郡山市)市の独自調査として、「酸性雨調査」や「猪苗代湖及びその流入河川の水質調査」等を実施</p> <p>ID:53「森林環境の保全」(田村市)水源涵養機能や土砂災害による災害の防止など、森林の公益的機能を保全するため、間伐等の森林施策と路網整備を実施</p> <p>ID:81「河川の水質調査」(本宮市)市内の河川の水質調査を定期的に行い</p> <p>ID:155「緑地・水辺の保全・活用」(玉川村)中池公園や乙字ヶ滝公園、東野の清流など、水や緑とふれあえる空間の保全と活用を進める</p> <p>ID:83「阿武隈川サミット事業への協賛」(本宮市)阿武隈川サミット事業に協賛し、川を知る・見る・触れることを推進</p> <p>ID:128「クリーンアップ作戦の推進」(猪苗代町)町民や来訪者が自然とふれあい、心身が安らげるまちづくりを進める。各種クリーンアップ作戦などの清掃活動を推進する</p> <p>ID:145「協働による河川環境の整備」(石川町)地域住民の協力を得ながら、河川沿い遊歩道の管理や除草など、良好な河川環境の整備を図る</p> <p>ID:127「河川環境の整備・保全」(猪苗代町)地域や町民との連携・協働により河川</p>

適応策の性質と方向性	施策の例
	<p>美化活動に取り組み、生物の生息・生育・繁殖環境の保全と整備を図るとともに、河川環境教育や安全な河川利用の推進に取り組む</p> <p>ID:163「公園・緑地・水辺の整備」(平田村)自然とのふれあいの場の整備(ジュピアランドひらたなどの公園・緑地について、施設の整備を図り、村民の交流の場、憩いの場、子どもの遊び場、防災空間の確保に努める)</p> <p>ID:109「水質保全」(鏡石町)上水道の水質調査と水質保全のための啓発など</p> <p>ID:12「猪苗代湖の環境保全」(郡山市)水道水源である猪苗代湖の環境保全の必要性を啓発するために、市民及び上下水道職員による猪苗代湖岸清掃を実施</p>
<p>[インフラ整備]</p> <p>治水対策の根本的見直し</p> <p>堤防の未整備地域の整備</p> <p>水源地の増加</p>	<p>ID:60「河川の整備」(田村市)洪水などの被害を防ぐため河川の改修を国・県に要望する。防災用水の供給のため準用河川・普通河川の計画的な整備を進める</p> <p>ID:142「農村の多面的機能の発揮」(石川町)農村の持っている国土保全機能・水源のかん養機能・良好な景観形成など多面的機能を維持するため、「中山間地域等直接支払交付金制度」「農地・水・環境保全向上対策」などを活用し、地域連携のもとに遊休農地の多様な利用を推進</p> <p>ID:176「治山・治水対策の促進」(浅川町)</p> <p>ID:201「河川改修」(小野町)浸水対策として河川改修を実施</p> <p>ID:188「河川改修の推進」(三春町)集中豪雨による浸水被害を未然に防ぎ、居住環境の安全性を確保するため、河川の改修に努める</p> <p>ID:157「治山治水事業の推進」(玉川村)改善が必要な個所について、国・県に対して早期整備を要望していく</p> <p>ID:136「治水安全度を高める河川整備の促進」(猪苗代町)河川の整備を積極的に促進し、治水安全度を高め</p> <p>ID:42「浸水被害の軽減」(須賀川市)準用河川笹平川下流域の浸水被害を軽減するため、本河川に並行している道路下に分水路を設置</p> <p>ID:5「農業用施設整備」(郡山市)農業生産性の向上と水害等の未然防止を図るため、農業用施設の整備を進める</p> <p>ID:158「治山治水事業の推進」(玉川村)改善が必要な個所について、国・県に対して早期整備を要望していく</p>

適応策の性質と方向性	施策の例
<p>[産業振興・創生]</p> <p>林業の後継者対策</p>	<p>ID:33「自然や緑の保全」(須賀川市)森林徐間伐などの適切な管理、市有林の適切な管理</p> <p>ID:126「森林水源かん養機能の拡充強化」(猪苗代町)流域を単位として林業の生産基盤である林道・作業道の整備を促進。育林事業・森林整備・除伐・間伐などを行い、優良材の生産基盤づくりを推進</p> <p>ID:32「水源林の保全、山地災害防止」(須賀川市)市有林や財産区有林の間伐や路網等の整備を行うことにより、水源涵養や山地災害防止等、森林の持つ公益的機能の維持・向上を図る</p> <p>ID:120「森林の適切な管理」(天栄村)自然環境の保全のため、間伐の推進</p> <p>ID:57「水質の保全」(田村市)田村市は広域的な水源地域に位置しており、広葉樹などの植林による水源涵養機能の向上や、下水道の整備など、水質の保全を図る</p> <p>ID:103「治山・治水等事業」(大玉村)治山・治水力向上、植栽、間伐の実施等による森林の育成、村管理河川の改修</p> <p>ID:78「森林環境の保全」(本宮市)間伐等を実施し森林の公益的機能を維持、病虫害防除</p>
<p>[広域・マルチセクター連携]</p> <p>流域単位でのコミュニケーションや計画立案能力</p> <p>水資源管理の広域的連携体制の構築</p>	<p>ID:129「猪苗代湖子ども交流会の開催」(猪苗代町)猪苗代湖環境保全推進連絡会による、「猪苗代湖子ども交流会」を開催し、環境保全の必要性を広く呼びかけ、意識の高揚を図る</p> <p>ID:126「森林水源かん養機能の拡充強化」(猪苗代町)流域を単位として林業の生産基盤である林道・作業道の整備を促進。育林事業・森林整備・除伐・間伐などを行い、優良材の生産基盤づくりを推進</p> <p>ID:83「阿武隈川サミット事業への協賛」(本宮市)阿武隈川サミット事業に協賛し、川を知る・見る・触れることを推進</p>

ハ. インパクトチェーン



B. 自然生態系

イ. 気候変動の影響、重大性等

大項目	小項目	これまでの気候変動の影響	将来の気候変動の影響	重大性等	優先
陸域生態系	高山帯・亜高山帯	動植物の生態への影響(福島地方気象台)	動植物の短命や自然林の破壊(福島地方気象台)	重大性:× 緊急性:× 確信度:-	
	自然林・二次林	地球温暖化によるイノシシやタヌキ等の活動時期(範囲)の増加傾向(田村市)	野生動物の危機(福島地方気象台)	重大性:△ 緊急性:× 確信度:-	
	里地・里山生態系	生態系のライフスタイルの異常(福島地方気象台)	野生動物による人間生活圏での被害(三春町、田村町)	重大性:× 緊急性:× 確信度:-	
	人工林	住宅地での野生生物目撃ならびに被害の増加(須賀川市、郡山市、三春町)	外来種の増加を懸念(本宮市)	重大性:△ 緊急性:× 確信度:-	
	野生鳥獣による影響	生態系のライフスタイルの異常(福島地方気象台)	動植物の移動(大玉村)	重大性:○ 緊急性:○ 確信度:-	
	野生鳥獣による影響	住宅地での野生生物目撃ならびに被害の増加(須賀川市、郡山市、三春町)	本来越冬しない生物が越冬できるようになったときにどのような状況になるかわからない(害虫類・蜂など)	重大性:- 緊急性:- 確信度:-	
	物質収支				
淡水生態系	湖沼			重大性:○ 緊急性:△ 確信度:-	
	河川			重大性:- 緊急性:△ 確信度:-	
	生物季節			重大性:- 緊急性:- 確信度:-	

大項目	小項目	これまでの気候変動の影響	将来の気候変動の影響	重大性等	優先
	分布・ 個体群 の変動			重大性:- 緊急性:- 確信度:-	

ロ. 適応策

適応策の性質と方向性	施策の例
[普及啓発] 野生動物に関する科学的知識の普及	ID:55「鳥獣被害防止対策」(田村市)里山の整備を進め、イノシシなどの鳥獣が人家に被害を及ぼすことのない生息環境を保全 ID:54「鳥獣被害防止対策」(田村市)捕獲活動の強化や侵入防止柵の設置支援 ID:35「有害鳥獣対策」(須賀川市)有害鳥獣の生息域や被害の情報を収集し、必要に応じ捕獲などの対応を行う ID:40「貴重生物の保全・保護」(須賀川市)国や県などが実施する市内の希少動物の調査への協力、貴重生物の保全・保護の重要性について普及啓発に努める ID:41「特定外来生物対策」(須賀川市)国や県と連携し、特定外来生物に関する情報提供や被害防止に向けた啓発を行う ID:14「外来種対策」(郡山市)外来種による在来種への悪影響を抑制するため、国や県と連携して外来種の移動や持込禁止に関する啓発、防除対策を実施 ID:3「鳥獣被害防止対策」(郡山市)イノシシ等の野生鳥による獣被害防止、捕獲処分両面から対策を推進 ID:15「生物多様性の確保」(郡山市)河川や水路、農地などの整備にあたり、生態に配慮した整備に努めるとともに、外来種の防除や希少生物の保護を推進
[生活様式] 狩猟活動の推進 猟友会等で駆除(郡山市)	
[生活様式] ジビエ・林産物の消費拡大推進	
[予防・補償] 防ご柵の整備	ID:102「有害鳥獣被害防止対策事業」(大玉村)有害鳥獣の捕獲、有害鳥獣被害防止電気柵資材等購入事業、捕獲活動従事者の育成
[計画・管理] 人工林の管理 天然林の管理 再造林の推奨	ID:174「森林の保全・育成と活用」(浅川町)森林の持つ多面的な機能の維持・発揮に向け、森林の保全・育成等に努める ID:120「森林の適切な管理」(天栄村)自然環境の保全のため、間伐の推進 ID:143「森林資源の保全と活用」(石川町)森林は、水源かん養や土砂災害の防止、二酸化炭素の吸収・貯蔵、貴重な動植物の生息、やすらぎや憩いの場所の提供など、多様な公益的機能を果たしていることから、森林資源の保全、資源としての循環的利用についての理解を推進する ID:186「森林資源の再生」(三春町)早期に森林資源の再生を図るため、ふくしま森林再生事業の推進を図る。また、竹も含め樹木をチップ化し、多用途に利用する事業を促進 ID:57「水質の保全」(田村市)田村市は広域的な水源地域に位置しており、広葉

適応策の性質と方向性	施策の例
	<p>樹などの植林による水源涵養機能の向上や、下水道の整備など、水質の保全を図る</p> <p>ID:78「森林環境の保全」(本宮市)間伐等を実施し森林の公益的機能を維持、病虫害防除</p> <p>ID:161「計画的な森林整備」(平田村)造林・保育・間伐の計画的な森林施業の推進、人と共生した森林づくりの推進、森林資源の保護・管理</p> <p>ID:199「森林の整備」(小野町)森林の持つ水源涵養や土砂災害防止機能などの公益的機能を維持していくため、間伐などの森林整備を推進</p> <p>ID:181「森林資源の保全」(古殿町)林業振興のみならず、町土保全、水源かん養、治山・治水、自然景観の保護、保養・レクリエーションの場としての活用等の観点から森林資源の保全に努める</p> <p>ID:208「森林整備」(二本松市)森林整備(再生)、間伐等</p> <p>ID:207「森林環境の学習、森林ボランティア育成等」(二本松市)児童・生徒森林環境学習事業、森林ボランティア育成事業等</p> <p>ID:198「森林環境の保全」(小野町)緑の募金事業を活用し、緑の少年団活動に対するの支援や公共施設等の植樹を推進、森林環境学習への支援と推進</p> <p>ID:211「生物多様性に配慮した森林整備」(二本松市)生物多様性に配慮した森林整備を推</p> <p>ID:58「生態系の確保」(田村市)山林の適正管理、道路整備における生態系への配慮</p> <p>ID:126「森林水源かん養機能の拡充強化」(猪苗代町)流域を単位として林業の生産基盤である林道・作業道の整備を促進。育林事業・森林整備・除伐・間伐などを行い、優良材の生産基盤づくりを推進</p>
<p>[リスク低減]</p> <p>野生動物の移動環境を整備する</p> <p>野生動物対策の促進</p> <p>生物多様性の保全</p>	<p>ID:134「希少野生動物・外来生物への対策」(猪苗代町)町内に生息する希少野生動物の保護対策を進める。外来生物による野生動物への影響を回避するための対策に努め、外来生物法について、町民に対する周知を継続する</p> <p>ID:80「有害鳥獣被害対策」(本宮市)農作物被害軽減のため、有害鳥獣被害対策実施対の活動支援を行う</p> <p>ID:213「緑化の推進」(二本松市)生態系ネットワークに配慮した緑化を推進</p> <p>ID:124「生物多様性の保全」(天栄村)河川の保全</p> <p>ID:123「生物多様性の保全」(天栄村)里山、田園の保全</p> <p>ID:212「野生生物との共生」(二本松市)有害鳥獣の計画的な捕獲なども含めた野生生物との共生の方法を検討</p> <p>ID:210「有害鳥獣対策」(二本松市)有害鳥獣対策を実施</p> <p>ID:132「自然とのふれあいの場の創出と野生生物の生息環境の確保」(猪苗代町)亀ヶ城公園でホタルの生息環境が実現しており、引き続き自然とのふれあいの場の創出や野生生物の生育環境の確保を図る</p> <p>ID:200「鳥獣害対策」(小野町)有害鳥獣対策として、イノシシ・カラスなどの有害鳥獣の駆除に努め、農作物の被害軽減と農業生産の向上を図る</p> <p>ID:79「鳥獣害対策」(本宮市)イノシシ等による農産物等の被害を抑制するため、個体数調整のための管理捕獲を実施</p> <p>ID:162「有害鳥獣対策」(平田村)鳥獣害対策被害防止、捕獲対策</p> <p>ID:209「鳥獣害対策」(二本松市)鳥獣被害対策</p> <p>ID:131「自然資源の保全」(猪苗代町)水資源も限りある資源との認識を持ち、水の再利用・水辺の保全や自然資源の保全に取り組む</p> <p>ID:133「魚類資源の維持と環境保全の推進」(猪苗代町)種苗放流の拡大と生息環境の整備に努め、魚類資源の維持培養を推進。カワウや外来種であるブラックバスの生息を抑制し、湖沼と河川の生態系の維持を図り、環境保全を推進</p> <p>ID:84「外来種対策」(本宮市)特定外来生物などの侵入防止の啓発を実施</p> <p>ID:99「環境保全型農業直接支払事業」(大玉村)地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動など環境保全型農業の取り組みに対する交付金の交付</p>

適応策の性質と方向性	施策の例
[産業振興・創生] 林業の振興	

C. 自然災害・沿岸域

イ. 気候変動の影響、重大性等

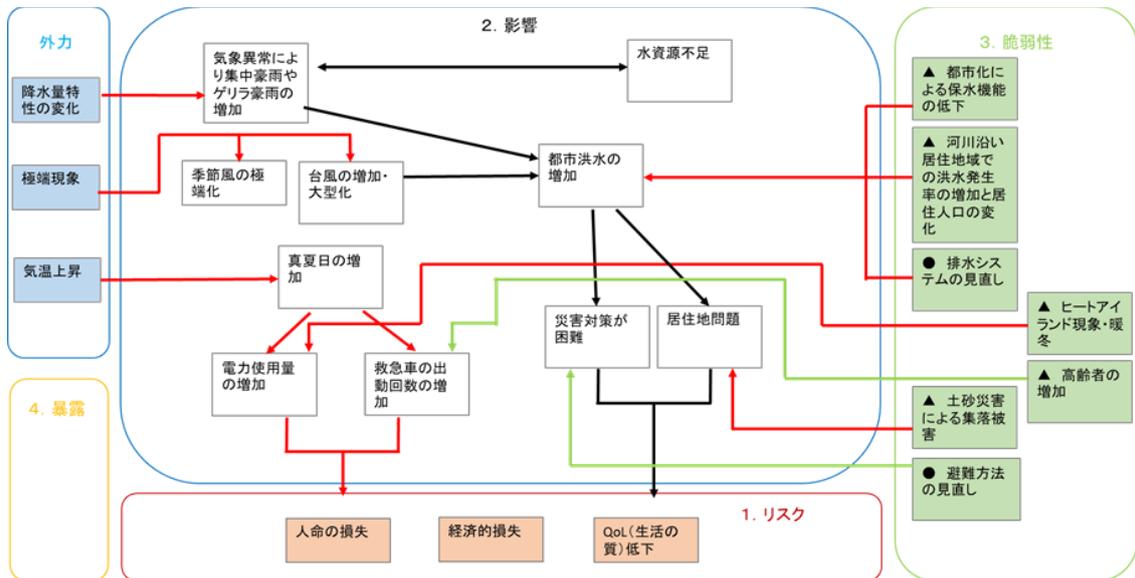
大項目	小項目	これまでの気候変動の影響	将来の気候変動の影響	重大性等	優先
河川	洪水	異常気象の増加(小野町) ゲリラ豪雨の頻発(須賀川市、郡山市)	豪雨などの気象災害の増加。規模拡大(石川町、福島地方气象台、本宮市)	重大性:○ 緊急性:○ 確信度:-	
	内水	豪雨災害の増加とそれに伴う土砂災害の頻発(石川町、福島地方气象台、玉川村、三春町、大玉村)	農業者の高齢化等により、適正な管理がなされていない土地が増加し土砂災害が増加する可能性がある(玉川村)	重大性:○ 緊急性:○ 確信度:-	
山地	土石流・地すべり等	土砂災害の傾向が予測しにくくなった(古殿町) 治水対策の想定を超える災害の発生(須賀川市、玉川村、本宮市)	河川や下水道を整備しなければ災害が拡大する(郡山市) 災害頻発地での住居確保が困難(須賀川市、福島地方气象台)	重大性:- 緊急性:○ 確信度:-	
その他	暴風等	勢力の強い台風の増加(須賀川市、本宮町) 内水氾濫、被害の発生(福島地方气象台、郡山市、三春町) 気候の変化による竜巻の被害の増加(田村市) 治水対策は、特定の箇所を整備すると、そのしわ寄せが他の箇所へ影響を及ぼす性格もあり、対策の範囲の難しさ(本宮市) これまでの50年確率等の設計根拠は通用しなくなってきた。様々な基準法の見直しがせまられている(本宮市)	総雨量による通行止めの規制ではなく、別の基準での規制が必要になる(古殿町) 被災箇所の修繕が終わる前に次の災害が発生し、被災箇所が雪だるま式に増えていくことが考えられる(三春町) インフラ修繕に係る行政の財政負担が甚大なものになる(三春町) 現在は発生数が少ないが、今後は増加することにより、建屋や農作物等への被害が出る(田村市)	重大性:○ 緊急性:○ 確信度:-	

ロ. 適応策

適応策の性質と方向性	施策の例
<p>[リスク把握] 災害弱者の把握と計画 要支援者のリスト作成(平田村)</p>	<p>ID:165「治山・治水対策の促進」(平田村)土砂災害警戒区域等の危険個所の点検など ID:23「土砂災害ハザードマップの作成」(郡山市)新たに指定された土砂災害警戒区域等を加えた土砂災害ハザードマップへの改訂 ID:16「水害ハザードマップの作成」(郡山市)新たな浸水想定区域等に対応した水害ハザードマップへの改訂</p>
<p>[避難・復旧計画] 発災時の適切な避難行動の実施能力 複合災害に対する避難計画の検討 企業におけるBCP策定支援 こおりやま広域圏の16市町村における連携協定(災害時の人的相互支援、罹災証明発行等) 中小企業向けBCP策定支援セミナー(郡山市)</p>	
<p>[計画・管理] 道路の構造基準の見直し</p>	
<p>[計画・管理] 山林の適正な整備</p>	<p>ID:207「森林環境の学習、森林ボランティア育成等」(二本松市)児童・生徒森林環境学習事業、森林ボランティア育成事業等 ID:78「森林環境の保全」(本宮市)間伐等を実施し森林の公益的機能を維持、病虫害防除 ID:181「森林資源の保全」(古殿町)林業振興のみならず、町土保全、水源かん養、治山・治水、自然景観の保護、保養・レクリエーションの場としての活用等の観点から森林資源の保全に努める ID:186「森林資源の再生」(三春町)早期に森林資源の再生を図るため、ふくしま森林再生事業の推進を図る。また、竹も含め樹木をチップ化し、多用途に利用する事業を促進 ID:199「森林の整備」(小野町)森林の持つ水源涵養や土砂災害防止機能などの公益的機能を維持していくため、間伐などの森林整備を推進 ID:6「水源林再生支援」(郡山市)森林の水源かん養・災害防止等の「森林の持つ公益的機能」再生を図るため、森林組合等が行う再造林に要する経費の補助 ID:53「森林環境の保全」(田村市)水源涵養機能や土砂災害による災害の防止など、森林の公益的機能を保全するため、間伐等の森林施策と路網整備を実施 ID:58「生態系の確保」(田村市)山林の適正管理、道路整備における生態系への配慮 ID:143「森林資源の保全と活用」(石川町)森林は、水源かん養や土砂災害の防止、二酸化炭素の吸収・貯蔵、貴重な動植物の生息、やすらぎや憩いの場所の提供など、多様な公益的機能を果たしていることから、森林資源の保全、資源としての循環的利用についての理解を推進する ID:208「森林整備」(二本松市)森林整備(再生)、間伐等 ID:126「森林水源かん養機能の拡充強化」(猪苗代町)流域を単位として林業の生産基盤である林道・作業道の整備を促進。育林事業・森林整備・除伐・間伐などを行い、優良材の生産基盤づくりを推進</p>

適応策の性質と方向性	施策の例
	ID:120「森林の適切な管理」(天栄村)自然環境の保全のため、間伐の推進 ID:103「治山・治水等事業」(大玉村)治山・治水力向上、植栽、間伐の実施等による森林の育成、村管理河川の改修 ID:161「計画的な森林整備」(平田村)造林・保育・間伐の計画的な森林施業の推進、人と共生した森林づくりの推進、森林資源の保護・管理 ID:174「森林の保全・育成と活用」(浅川町)森林の持つ多面的な機能の維持・発揮に向け、森林の保全・育成等に努める ID:198「森林環境の保全」(小野町)緑の募金事業を活用し、緑の少年団活動に対しての支援や公共施設等の植樹を推進、森林環境学習への支援と推進
[リスク低減] 脆弱地に立地する企業の移転補助 暴露地域への宅地開発の調整 工業団地と主対象として脆弱地からの安全な市街化調整区域への移転の容認(郡山市)	
[インフラ整備] 雨水排水施設の容量超過による強化 都市化による調整(保水)機能の強化	ID:85「浸水被害の軽減」(本宮市)個人住宅への雨水貯留施設や地下浸透施設設置 ID:17「郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン(2014～2022年度)」(郡山市)不要となった浄化槽を雨水流出抑制施設へ転用するための費用及び浸透枳等を設置するための費用の一部を補助 ID:18「郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン(2014～2022年度)」(郡山市)局所的な豪雨等による浸水被害軽減のための雨水貯留施設等の整備 ID:19「郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン(2014～2022年度)」(郡山市)建物等の浸水被害を軽減するため、浸水被害があったと市長が認める区域における建物所有者又は使用者を対象に、止水版設置等工事費の一部を補助 ID:20「浸水被害の軽減」(郡山市)浸水被害の軽減を図るため、雨水幹線等を整備 ID:135「雨水幹線の適切な管理」(猪苗代町)公共下水道の雨水幹線について、浚渫や豪雨時の流量調節など適切な維持管理を行いながら浸水被害の防止に努める ID:22「浸水被害の軽減」(郡山市)上流域の水田において一時的に雨水を貯留する「田んぼダム」の実証事業を実施(2017～2019年度) ID:164「治山・治水対策の促進」(平田村)河川改修、排水路整備など ID:21「浸水被害の軽減」(郡山市)樋管の内水ポンプの増設、電源を発電機から商用電源に切り替えることにより稼働までの時間短縮化を図り、冠水被害の軽減を図る
[産業振興・創生] 雪に依存しない観光の開発 オールシーズンの観光への転換検討(郡山市)	

ハ. インパクトチェーン



D. 農業・林業・水産業

イ. 気候変動の影響、重大性等

大項目	小項目	これまでの気候変動の影響	将来の気候変動の影響	重大性等	優先
農業	水稲	海水温の上昇(石川町) これまで獲れていた魚の漁獲量の増減(石川町)	暖冬、高温(福島地方気象台) 温暖化が進行した場合、果樹栽培に大きな影響がでるおそれがある。(須賀川市)	重大性:△ 緊急性:△ 確信度:-	
	野菜	降雨の極端化、渇水(本宮市、猪苗代町) 福島県は、農業王国で知られているが、温暖化の影響で世界的に異常気象がおきている。特に、県内も含め農産物への影響が心配(福島地方気象台)	ワカサギの穴釣りは遠い過去の話になる?(結氷しなくなる?)(石川町)	重大性:△ 緊急性:× 確信度:-	
	果樹	降水量が多くなると農作物に影響が出る(郡山市) 気温上昇により農作物収穫量が変化する(郡山市)	温暖化対策ばかり進めた場合、低温へのリスクが増大する(潜在適応策として対応可能なのか?)(福島地方気象台)	重大性:○ 緊急性:△ 確信度:-	○
	麦、大豆、飼料作物等	水資源の不足(福島地方気象台) 林野火災の増加と水資源の減少による、消火の影響(福島地方気象台)	必要な時期での、水確保が困難になる(本宮市)	重大性:△ 緊急性:△ 確信度:-	
	畜産	農地は、豪雨の際の調整機能を果たしてきたが農地の減少により河川等の増水のリスクが高まっている。温暖化対策と併せて農地をどう守っていくかの対策も必要(本宮市)	食糧(料)の不足(福島地方気象台、郡山市)	重大性:△ 緊急性:△ 確信度:-	
	病害虫・雑草	露地野菜の生育障害(本宮市) 高温障害や日射不足による野菜の不作(猪苗代町、三春町)	従来より旬の時期がずれてくる(本宮市)	重大性:○ 緊急性:○ 確信度:-	◎
	農業生産基盤	品質が悪くなる(郡山市) 県産米のブランド力低下(猪苗代町、古殿町)	品質が悪くなる(郡山市)	重大性:- 緊急性:- 確信度:-	
林業	木材生産(人工林等)	現在はまだ影響は小さいが本市の主要な産業の1つであるキュウリに懸念(須賀川市)	高温耐性などの品種の変更(玉川村、三春町、大玉村)	重大性:- 緊急性:- 確信度:-	
	特用林産物	米の品質低下は、気温の変化による影響もあるが、価格、担い手不足等の複合的な原因もあり判断は	木材「杉」ブランド力の低下→生産性の良い扱いやすい樹木の選定が必要(古殿町)	重大性:- 緊急性:- 確信度:-	

大項目	小項目	これまでの気候変動の影響	将来の気候変動の影響	重大性等	優先
林業	(きのこ類等)	難しい(本宮市) 作付けできる米の種類が変化している。(古殿町)	外来種も含めた害虫による被害の増加 例)ジャンボタニシ(郡山市) 狩猟の後継者不足(小野町)		
その他	農林水産業従事者の健康リスク	花卉:積算気温で開花するような品種は開花時期が早まる傾向にある。また、栽培に適した気温から外れることにより、花の発色への影響もみられる(玉川村)	営農スケジュール(播種、防除、収穫等)が困難になる(うつくしま NPO ネットワーク)	重大性:○ 緊急性:△ 確信度:-	○
	鳥獣害	カメムシ等(既存の)害虫による被害の増加(郡山市) 植林できる木が変化している。(古殿町)		重大性:○ 緊急性:△ 確信度:-	○
水産業	増養殖等	以前よりも町民の相談が多くなった イノシシ被害、巨大化(小野町)		重大性:○ 緊急性:- 確信度:-	○

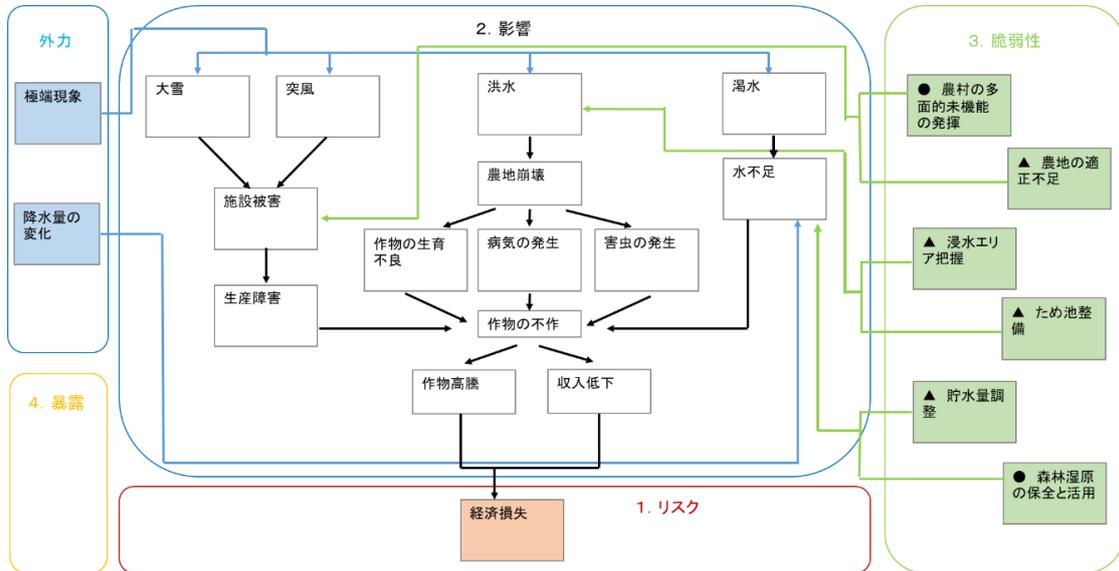
ロ. 適応策

適応策の性質と方向性	施策の例
[調査・研究] 品種改良	
[リスク把握] 浸水エリア把握	ID:16「水害ハザードマップの作成」(郡山市)新たな浸水想定区域等に対応した水害ハザードマップへの改訂
[情報提供] 作付け・品種改良・樹種転換に関する情報提供・補助	
[予防・補償] 耕作放棄地の有効活用 遊休農地整備 直払・農地水等の活用による農業用地・施設の保全(農業者自ら実施する保管理の推進)	ID:99「環境保全型農業直接支払事業」(大玉村)地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動など環境保全型農業の取り組みに対する交付金の交付 ID:119「農地の適切な管理」(天栄村)自然環境の保全のため、遊休農地の発生の防止・解消 ID:31「自然や緑の保全」(須賀川市)農業関係機関と連携し、耕作放棄地の解消に向けた取り組みを推進 ID:77「環境保全型農業支援」(本宮市)環境に優しい営農を拡大するために施行された環境保全型農業直接支払事業に取り組む団体を支援

適応策の性質と方向性	施策の例
[避難・復旧計画] 災害計画を策定	ID:16「水害ハザードマップの作成」(郡山市)新たな浸水想定区域等に対応した水害ハザードマップへの改訂 ID:23「土砂災害ハザードマップの作成」(郡山市)新たに指定された土砂災害警戒区域等を加えた土砂災害ハザードマップへの改訂
[避難・復旧計画] 極端現象に対応する為の人員の設定	
[計画・管理] 農地の適正管理 水路の適正管理	ID:4「中山間地域の景観・自然環境保全の維持」(郡山市)中山間地域の景観形成、自然環境の保全など多面的機能を維持するため、条件不利な農地を耕作する農業者等へ交付金を交付
[リスク低減] 栽培品種の多様性を確保する	ID:2「米の安定生産と品質向上」(郡山市)水稻生育調査員を設置し、生育状況と適切な技術を農家に周知
[リスク低減] 水源林保全 広葉樹への転換 防災のための適切な森林管理 森林湿原の保全と活用	ID:143「森林資源の保全と活用」(石川町)森林は、水源かん養や土砂災害の防止、二酸化炭素の吸収・貯蔵、貴重な動植物の生息、やすらぎや憩いの場所の提供など、多様な公益的機能を果たしていることから、森林資源の保全、資源としての循環的利用についての理解を推進する ID:57「水質の保全」(田村市)田村市は広域的な水源地域に位置しており、広葉樹などの植林による水源涵養機能の向上や、下水道の整備など、水質の保全を図る ID:126「森林水源かん養機能の拡充強化」(猪苗代町)流域を単位として林業の生産基盤である林道・作業道の整備を促進。育林事業・森林整備・除伐・間伐などを行い、優良材の生産基盤づくりを推進 ID:120「森林の適切な管理」(天栄村)自然環境の保全のため、間伐の推進 ID:199「森林の整備」(小野町)森林の持つ水源涵養や土砂災害防止機能などの公益的機能を維持していくため、間伐などの森林整備を推進 ID:208「森林整備」(二本松市)森林整備(再生)、間伐等 ID:174「森林の保全・育成と活用」(浅川町)森林の持つ多面的な機能の維持・発揮に向け、森林の保全・育成等に努める ID:181「森林資源の保全」(古殿町)林業振興のみならず、町土保全、水源かん養、治山・治水、自然景観の保護、保養・レクリエーションの場としての活用等の観点から森林資源の保全に努める ID:136「治水安全度を高める河川整備の促進」(猪苗代町)河川の整備を積極的に促進し、治水安全度を高める ID:161「計画的な森林整備」(平田村)造林・保育・間伐の計画的な森林施業の推進、人と共生した森林づくりの推進、森林資源の保護・管理 ID:58「生態系の確保」(田村市)山林の適正管理、道路整備における生態系への配慮 ID:53「森林環境の保全」(田村市)水源涵養機能や土砂災害による災害の防止など、森林の公益的機能を保全するため、間伐等の森林施業と路網整備を実施 ID:33「自然や緑の保全」(須賀川市)森林徐間伐などの適切な管理、市有林の適切な管理 ID:32「水源林の保全、山地災害防止」(須賀川市)市有林や財産区有林の間伐や路網等の整備を行うことにより、水源涵養や山地災害防止等、森林の持つ公益的機能の維持・向上を図る ID:6「水源林再生支援」(郡山市)森林の水源かん養・災害防止等の「森林の持つ公益的機能」再生を図るため、森林組合等が行う再造林に要する経費の補助 ID:103「治山・治水等事業」(大玉村)治山・治水力向上、植栽、間伐の実施等による森林の育成、村管理河川の改修

適応策の性質と方向性	施策の例
<p>[リスク低減]</p> <p>農家の基礎的な生産能力</p> <p>農村の多面的機能の保全</p>	<p>ID:123「生物多様性の保全」(天栄村)里山、田園の保全</p> <p>ID:205「中山間地域の景観・自然環境保全の維持」(二本松市)協定集落への直接支払交付金の交付等</p> <p>ID:142「農村の多面的機能の発揮」(石川町)農村の持っている国土保全機能・水源のかん養機能・良好な景観形成など多面的機能を維持するため、「中山間地域等直接支払交付金制度」「農地・水・環境保全向上対策」などを活用し、地域連携のもとに遊休農地の多様利用を推進</p> <p>ID:206「環境保全型農業の推進」(二本松市)有機農業などの環境保全型農業を推進</p>
<p>[ソフト対策]</p> <p>河川敷・水路脇の除草</p> <p>廃棄物の適正処分</p> <p>貯水量調整</p>	<p>ID:82「河川環境保全」(本宮市)夏の河川クリーンアップ作戦や河川維持事業を通じ、河川環境保全を推進</p> <p>ID:36「水辺環境の保全」(須賀川市)住民等による自主的な河川清掃活動を支援</p> <p>ID:131「自然資源の保全」(猪苗代町)水資源も限りある資源との認識を持ち、水の再利用・水辺の保全や自然資源の保全に取り組む</p> <p>ID:184「水田の維持保全」(三春町)水田の維持保全を図るために、調整水田やピオトープの手法を通じ、水利施設を中心に地域ぐるみで行う保全作業を支援</p> <p>ID:204「環境保全型農業支援」(二本松市)地域共同による農用地、水路、農道等の保管理活動支援</p> <p>ID:59「生態系の確保」(田村市)河川環境・農地の保全、河川の整備における生態系への配慮</p> <p>ID:122「河川の清掃活動」(天栄村)河川クリーンアップ作戦、河川の除草など</p> <p>ID:214「水辺環境の保全」(二本松市)河川・ため池などの水辺の保全</p>
<p>[インフラ整備]</p> <p>施設メンテナンス</p> <p>整備・改修</p> <p>ため池を整備</p> <p>ポンプ場を設置</p> <p>農業用施設整備事業の推進</p>	<p>ID:5「農業用施設整備」(郡山市)農業生産性の向上と水害等の未然防止を図るため、農業用施設の整備を進める</p> <p>ID:204「環境保全型農業支援」(二本松市)地域共同による農用地、水路、農道等の保管理活動支援</p> <p>ID:60「河川の整備」(田村市)洪水などの被害を防ぐため河川の改修を国・県に要望する。防災用水の供給のため準用河川・普通河川の計画的な整備を進める</p> <p>ID:22「浸水被害の軽減」(郡山市)上流域の水田において一時的に雨水を貯留する「田んぼダム」の実証事業を実施(2017～2019年度)</p>
<p>[インフラ整備]</p> <p>インフラの再検討と整備</p>	<p>ID:188「河川改修の推進」(三春町)集中豪雨による浸水被害を未然に防ぎ、居住環境の安全性を確保するため、河川の改修に努める</p> <p>ID:201「河川改修」(小野町)浸水対策として河川改修を実施</p> <p>ID:165「治山・治水対策の促進」(平田村)土砂災害警戒区域等の危険個所の点検など</p> <p>ID:158「治山治水事業の推進」(玉川村)改善が必要な個所について、国・県に対して早期整備を要望していく</p> <p>ID:157「治山治水事業の推進」(玉川村)改善が必要な個所について、国・県に対して早期整備を要望していく</p> <p>ID:175「治山・治水対策の促進」(浅川町)</p> <p>ID:164「治山・治水対策の促進」(平田村)河川改修、排水路整備など</p> <p>ID:214「水辺環境の保全」(二本松市)河川・ため池などの水辺の保全</p>
<p>[産業振興・創生]</p> <p>農林水産業従事者の支援、後継者育成</p>	<p>ID:1「環境保全型農業へ取り組む農業者支援」(郡山市)地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動など環境保全型農業に取り組む農業者を支援</p>
<p>[産業振興・創生]</p> <p>若者による営農体験、共助グループの支援</p>	

ハ. インパクトチェーン



E. 産業・経済活動

イ. 気候変動の影響、重大性等

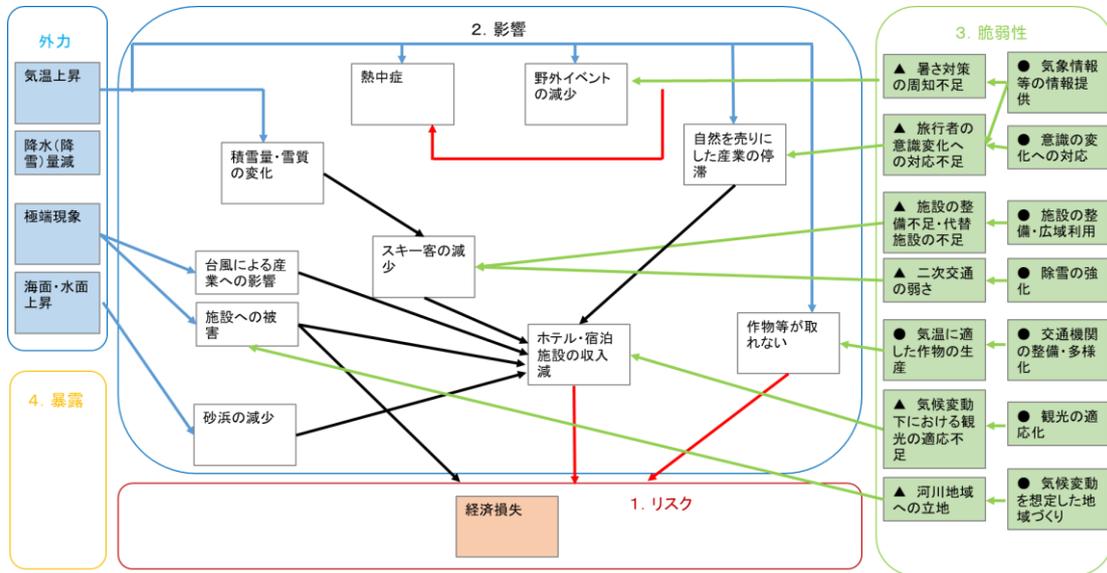
大項目	小項目	これまでの気候変動の影響	将来の気候変動の影響	重大性等	優先
	製造業	桜等観光時期のズレ(郡山市) 雪不足によるレジャー施設の損失 (猪苗代町、郡山市)	極値の更新(福島地方気象台) 気温上昇(福島地方気象台) 気温上昇により、夏季の屋外作業 を伴う事業活動の停滞(石川町)	重大性:△ 緊急性:△ 確信度:-	
	エネルギー 需要	降雪量が減少することでスキー場 等の冬のレジャーに影響が出る(郡 山市)	降水量、降雪量の平均値が更新 (福島地方気象台)	重大性:△ 緊急性:△ 確信度:-	
	商業	長雨等による日照不足及び低温で 農作物への著しい被害(福島地方 気象台)	スキー場の減少や利用施設の変 更(郡山市) 夏季エネルギー需要(ピーク)の増 大(郡山市)	重大性:△ 緊急性:△ 確信度:-	
	金融・ 保険	マイナスの影響だけでなく、冬場に 雪が降らないので、経済的にはプ ラスになっている可能性がある(須 賀川市、国環研)	脱炭素化の研究・導入整備(大玉 村)	重大性:△ 緊急性:△ 確信度:-	
	レジャ ー	気候変動による影響は特にないと 考えられる(三春町)	不明(三春町) 極端な積雪によるスキー場等の障 害・被害(うつくしまNPO ネットワー ク)	重大性:○ 緊急性:△ 確信度:-	○
	建設業			重大性:- 緊急性:- 確信度:-	
	医療			重大性:- 緊急性:- 確信度:-	
	その他 (海外 影響)			重大性:△ 緊急性:× 確信度:-	

ロ. 適応策

適応策の性質と方向性	施策の例
<p>[調査・研究] 旅行者の意識を調査する</p>	
<p>[調査・研究] 気候変動に対応した作物を開発</p>	
<p>[情報提供] 河川ハザードマップの作成 熱中症の情報提供 気温情報・予報の提供 旅行者に対する暑さ対策の周知</p>	<p>ID:26「家庭の省エネ推進、環境啓発の推進」(郡山市)行動科学を活用した家庭の省エネ推進(クールチョイス普及啓発等)、アプリを活用した環境啓発の推進等</p>
<p>[生活様式] クールシェアの推進 日傘の使用を推奨する [ソフト対策] ミストの設置 ひと涼みスポットを整備する 空調設置の推進</p>	<p>ID:25「観光交流施設への省エネルギー設備の導入」(郡山市)施設の改修工事を省エネルギー設備の導入などによる CO2 排出量の削減や施設の安全性・利便性の向上を図るため ESCO 事業運営により実施 ID:37「水辺環境の保全」(須賀川市)ビオトープなど水辺の憩いの場の環境整備 ID:30「緑のカーテンの普及」(郡山市)市庁舎におけるモデル的な緑のカーテンの設置や種の配布など ID:116「地球温暖化防止対策」(鏡石町)「緑のカーテン」の設置、公務での自転車利用、ペットボトルキャップの回収と活用 ID:91「緑化の推進」(本宮市)緑豊かな活力ある調和のとれた市街地を形成するため、生垣を設置する市民に対し補助金を交付 ID:70「エコカーテンの推進」(田村市)市庁舎や小学校などへの「緑のカーテン」の導入 ID:89「省エネルギー」(本宮市)家電や照明器具の買い替えの際、省エネ性能の優れた製品を選ぶよう啓発、公共交通の利用促進、通勤手段の自転車や徒歩・相乗り促進、公共施設をクールシェアスポット・ウォームシェアスポットとして開放 ID:148「公共施設での省エネルギー推進」(石川町)普及啓発、公共施設での省エネルギー ID:72「エコ改修」(田村市)公共施設の新設・改修時に高断熱・高气密仕様の省エネルギー効果の高い設備を導入 ID:140「花と緑にあふれた住環境の形成」(猪苗代町)住民による生垣やガーデニングなどの宅地の景観形成を推進し、花と緑にあふれた住環境の形成に努める。地球温暖化対策としての緑化の必要性についても、広報誌等での周知を進める ID:61「自然環境の保全(企業)」(田村市)緑化の推進など、自然環境の保全に配慮した企業独自の取り組みを促進 ID:45「自然や緑の保全」(須賀川市)公園や遊歩道など自然とのふれあいの場の環境整備 ID:65「観光と自然エネルギーの共生」(田村市)観光施設と自然エネルギーの融合・活用を図り、新エネルギーの認知度を高め、観光事業の活性化につなげる(あぶくま洞・入水鍾乳洞へのマイクロ水力発電導入、仙台平への太陽光・風力発電の導入等) ID:108「地球温暖化防止対策事業」(大玉村)クールビズ・ウォームビズの奨励、グリーン購入の推進、省エネルギー機器・車両の積極的利用、照明や空調の適正管理の徹底及び LED 等高性能機器の導入</p>

適応策の性質と方向性	施策の例
<p>[ソフト対策]</p> <p>交通障害対策(除雪)の推進</p> <p>スキー場における人工降雪機設置の推進</p>	
<p>[インフラ整備]</p> <p>ゲレンデ(リフトを含む)の整備</p> <p>代替施設の整備</p> <p>施設の長寿命化</p> <p>二次交通を整備する</p> <p>河川周辺のインフラ整備</p> <p>極端減少を想定した地域づくり、コンパクトシ ティ</p> <p>スキー場、国立公園の観光資源開発</p> <p>冬季観光に資するベースタウンづくり</p> <p>公共交通の整理と利便性の向上</p>	<p>ID:191「低炭素型まちづくりの推進」(三春町)低炭素型車社会づくりの 推進(次世代自動車の普及推進、公共交通・自転車利用の促進、他)、 森林吸収源対策</p>
<p>[産業振興・創生]</p> <p>観光シーズン(祭事)を移動する</p> <p>台風被害がない場所への観光施設誘致</p> <p>冬季観光メニューを開発する(雪・氷ツアー)</p> <p>スキー場を利用した夏イベント(夏フェス)の 開催</p> <p>経済活動の多角化(複数シーズン)</p> <p>夏季観光の充実</p> <p>観光教育・環境教育の開発</p>	<p>ID:43「自然観光資源としての魅力の向上」(須賀川市)歴史的文化資源 を自然観光資源としての魅力の向上に努める</p>

ハ. インパクトチェーン



F. 健康

イ. 気候変動の影響、重大性等

大項目	小項目	これまでの気候変動の影響	将来の気候変動の影響	重大性等	優先
冬季の温暖化	冬季死亡率	気象現象の極端化(福島地方気象台) 高温減少の長期化(福島地方気象台)	熱中症およびその死者の増加(石川町、三春町) 救急搬送の数や入院患者の増加(子ども・高齢者以外も)(郡山市)	重大性:△ 緊急性:△ 確信度:-	
	死亡リスク	最高気温(夏季)の更新(福島地方気象台) 気温の変化が大きくなった(古殿町)	体力が消耗し不調になる人が多くなる(古殿町) 救急車の不足(小野町)	重大性:○ 緊急性:○ 確信度:-	○
暑熱	熱中症	熱中症の増加(石川町、本宮市、郡山市、三春町、小野町、大玉村)	体調不良者が多いことで発生する悪循環(小野町) 気温の上昇による電力消費の増加(福島地方気象台)	重大性:○ 緊急性:○ 確信度:-	○
	水系・食品媒介感染症	気温上昇により熱中症になり高齢者の死亡率が高くなる(郡山市) 熱中症対策のため夏季のイベント体制の見直しや、学校におけるプール・外遊びが減少(中止)している(須賀川市)	蚊の生息域の拡大⇒感染症リスクの増大につながる可能性(郡山市)	重大性:- 緊急性:- 確信度:-	
感染症	節足動物媒介感染症	蚊の生息範囲の拡大(本宮市)		重大性:○ 緊急性:△ 確信度:-	
	その他の感染症			重大性:- 緊急性:- 確信度:-	
	その他			重大性:- 緊急性:- 確信度:-	

ロ. 適応策

適応策の性質と方向性	施策の例
<p>[普及啓発] 感染症予防の啓発活動 熱中症を想定した救急救命講習の実施</p>	
<p>[情報提供] 正確な熱中症等の情報の周知 住民に対する熱中症等の情報の周知</p>	
<p>[生活様式] 野外活動の時間や頻度を調整する</p>	
<p>[生活様式] クールビズ・クールシェア</p>	<p>ID:26「家庭の省エネ推進、環境啓発の推進」(郡山市)行動科学を活用した家庭の省エネ推進(クールチョイス普及啓発等)、アプリを活用した環境啓発の推進等 ID:220「クールチョイスの推進」(二本松市)クールチョイスを推進する ID:118「地球温暖化対策(町の取り組み)」(鏡石町)日常業務に関する取り組み(クールビズ、ウォームビズ、給排水・給湯節水、照明の節電、事務機器の節電、公用車のエコドライブ等)省資源の推進(用紙類、廃棄物リサイクル、グリーン購入等)庁舎・施設管理等での取り組み(ボイラー等の定期点検、空調管理、省エネ型照明器具の導入、節水・給湯温度適正化、省電力タイプの事務機器の導入、公用車を低公害車に、再生可能エネルギーの導入等) ID:141「地球温暖化対策(町の取り組み)」(猪苗代町)電気・重油・灯油の使用量削減(不必要な電源を切る、照明器具のLED化、空調の適温励行など)、公用車の燃料使用量等の削減(エコドライブ、公用車の小型車や低燃費車、ハイブリッドカーの導入)、水道水の使用量の削減、紙の使用量の削減、庁舎から発生する廃棄物の削減、公共工事から発生する建設副産物の再利用等、環境配慮型製品の購入、再生可能エネルギーの積極的な導入(役場庁舎、施設設備の改善等)(環境負荷の低減、断熱性能に優れた窓ガラス、高効率照明、公共施設の緑化) ID:108「地球温暖化防止対策事業」(大玉村)クールビズ・ウォームビズの奨励、グリーン購入の推進、省エネルギー機器・車両の積極的利用、照明や空調の適正管理の徹底及びLED等高性能機器の導入 ID:89「省エネルギー」(本宮市)家電や照明器具の買い替えの際、省エネ性能の優れた製品を選ぶよう啓発、公共交通の利用促進、通勤手段の自転車や徒歩・相乗り促進、公共施設をクールシェアスポット・ウォームシェアスポットとして開放 ID:180「地球温暖化対策(町の取り組み)」(浅川町)電気使用量の削減(クールビズ・ウォームビズ、照明機器の適正利用、OA機器の節電、小電力機器の導入等)、公用車燃料使用量等の削減(アイドリングストップ、低公害車・低燃費車の導入等)、紙使用量の削減、水道使用量の削減、ガス・灯油等燃料の使用量の削減、グリーン購入の推進、ごみ減量化の推進、資源化・リサイクル化の推進 ID:197「地球温暖化対策(町の取り組み)」(三春町)日常業務に関する取り組み(クールビズ、ウォームビズ、節水、照明・エレベーター・パソコンなど節電、公用車のエコドライブ等)、省資源の推進(用紙の節約、廃棄物リサイクル、グリーン購入等)、施設等の保守・管理(熱源、空調、照明)、施設等の設備・機器の運用改善(熱源、空調、給排水・給湯、受変電、増改築や補修時における再生可能エネルギー導入の検討)、施設等の設備・機器の導入、更新(熱源、空調、受変電、照明、エレベーター、建物、公用車)、再生可能エネルギーの導入(町民体育館、小学校等への太陽光発電等の導入)、電力の選択</p>

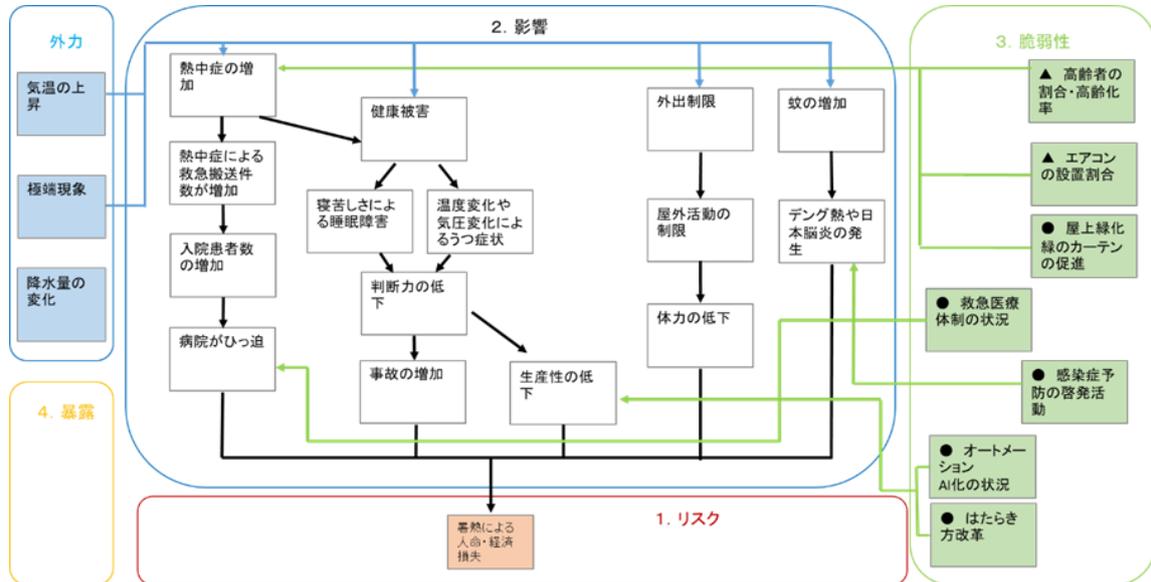
適応策の性質と方向性	施策の例
	ID:50「省エネルギー対策」(須賀川市)省エネ製品の導入推進、公共施設への省エネ設備の導入、クールビズウォームビズへの取り組み ID:76「温室効果ガスの削減、エネルギー使用量の削減」(田村市)市の公共施設における取り組み(不要な照明を消すなど電気使用量削減、クールビズ、ウォームビズなど燃料使用量削減、低公害車・低燃費車導入など公用車使用量削減、コピー用紙使用量削減、他)
[リスク低減] 蚊の発生環境(水たまり)を抑制	
[リスク低減] 予防接種の推進	
[リスク低減] 働き方の DX 化	

適応策の性質と方向性	施策の例
<p>[ソフト対策] クールシェアの推進</p>	<p>ID:108「地球温暖化防止対策事業」(大玉村)クールビズ・ウォームビズの奨励、グリーン購入の推進、省エネルギー機器・車両の積極的利用、照明や空調の適正管理の徹底及び LED 等高性能機器の導入</p> <p>ID:180「地球温暖化対策(町の取り組み)」(浅川町)電気使用量の削減(クールビズ・ウォームビズ、照明機器の適正利用、OA 機器の節電、小電力機器の導入等)、公用車燃料使用量等の削減(アイドリングストップ、低公害車・低燃費車の導入等)、紙使用量の削減、水道使用量の削減、ガス・灯油等燃料の使用量の削減、グリーン購入の推進、ごみ減量化の推進、資源化・リサイクル化の推進</p> <p>ID:89「省エネルギー」(本宮市)家電や照明器具の買い替えの際、省エネ性能の優れた製品を選ぶよう啓発、公共交通の利用促進、通勤手段の自転車や徒歩・相乗り促進、公共施設をクールシェアスポット・ウォームシェアスポットとして開放</p> <p>ID:76「温室効果ガスの削減、エネルギー使用量の削減」(田村市)市の公共施設における取り組み(不要な照明を消すなど電気使用量削減、クールビズ、ウォームビズなど燃料使用量削減、低公害車・低燃費車導入など公用車使用量削減、コピー用紙使用量削減、他)</p> <p>ID:220「クールチョイスの推進」(二本松市)クールチョイスを推進する</p> <p>ID:118「地球温暖化対策(町の取り組み)」(鏡石町)日常業務に関する取り組み(クールビズ、ウォームビズ、給排水・給湯節水、照明の節電、事務機器の節電、公用車のエコドライブ等)省資源の推進(用紙類、廃棄物リサイクル、グリーン購入等)庁舎・施設管理等での取り組み(ボイラー等の定期点検、空調管理、省エネ型照明器具の導入、節水・給湯温度適正化、省電力タイプの事務機器の導入、公用車を低公害車に、再生可能エネルギーの導入等)</p> <p>ID:197「地球温暖化対策(町の取り組み)」(三春町)日常業務に関する取り組み(クールビズ、ウォームビズ、節水、照明・エレベーター・パソコンなど節電、公用車のエコドライブ等)、省資源の推進(用紙の節約、廃棄物リサイクル、グリーン購入等)、施設等の保守・管理(熱源、空調、照明)、施設等の設備・機器の運用改善(熱源、空調、給排水・給湯、受変電、増改築や補修時における再生可能エネルギー導入の検討)、施設等の設備・機器の導入、更新(熱源、空調、受変電、照明、エレベータ、建物、公用車)、再生可能エネルギーの導入(町民体育館、小学校等への太陽光発電等の導入)、電力の選択</p> <p>ID:141「地球温暖化対策(町の取り組み)」(猪苗代町)電気・重油・灯油の使用量削減(不必要な電源を切る、照明器具の LED 化、空調の適温励行など)、公用車の燃料使用量等の削減(エコドライブ、公用車の小型車や低燃費車、ハイブリッドカーの導入)、水道水の使用量の削減、紙の使用量の削減、庁舎から発生する廃棄物の削減、公共工事から発生する建設副産物の再利用等、環境配慮型製品の購入、再生可能エネルギーの積極的な導入(役場庁舎、施設設備の改善等(環境負荷の低減、断熱性能に優れた窓ガラス、高効率照明、公共施設の緑化))</p> <p>ID:50「省エネルギー対策」(須賀川市)省エネ製品の導入推進、公共施設への省エネ設備の導入、クールビズウォームビズへの取り組み</p> <p>ID:26「家庭の省エネ推進、環境啓発の推進」(郡山市)行動科学を活用した家庭の省エネ推進(クールチョイス普及啓発等)、アプリを活用した環境啓発の推進等</p>
<p>[ソフト対策] 熱中症等に対する救急救命能力</p>	
<p>[ソフト対策] 暑熱対策</p>	

適応策の性質と方向性	施策の例
<p>[ソフト対策] エアコンの設置補助</p>	<p>ID:223「地球温暖化対策(市役所の取り組み)」(二本松市)太陽光発電、風力発電等の再生エネルギーの積極導入(公共施設)、施設設備の改善等(エネルギー消費効率の良い製品を導入・更新、高効率エネルギーシステムの導入、高効率照明器具の導入、冷暖房温度設定と空調の適正管理、低燃費車、低公害車、小型車の導入)、物品購入等(グリーン購入の推進、エコマーク商品、グリーンマーク商品等環境負荷の少ない製品を購入、詰替え可能な製品、リターナブル容器の販売製品の導入、長期使用が可能な製品の購入)、その他(電気使用量の削減、燃料使用量の削減、ごみ減量・リサイクル、用紙類の節約、節水、観光保全に関する意識向上など)</p> <p>ID:197「地球温暖化対策(町の取り組み)」(三春町)日常業務に関する取り組み(クールビズ、ウォームビズ、節水、照明・エレベーター・パソコンなど節電、公用車のエコドライブ等)、省資源の推進(用紙の節約、廃棄物リサイクル、グリーン購入等)、施設等の保守・管理(熱源、空調、照明)、施設等の設備・機器の運用改善(熱源、空調、給排水・給湯、受変電、増改築や補修時における再生可能エネルギー導入の検討)、施設等の設備・機器の導入、更新(熱源、空調、受変電、照明、エレベータ、建物、公用車)、再生可能エネルギーの導入(町民体育館、小学校等への太陽光発電等の導入)、電力の選択</p> <p>ID:141「地球温暖化対策(町の取り組み)」(猪苗代町)電気・重油・灯油の使用量削減(不必要な電源を切る、照明器具のLED化、空調の適温励行など)、公用車の燃料使用量等の削減(エコドライブ、公用車の小型車や低燃費車、ハイブリッドカーの導入)、水道水の使用量の削減、紙の使用量の削減、庁舎から発生する廃棄物の削減、公共工事から発生する建設副産物の再利用等、環境配慮型製品の購入、再生可能エネルギーの積極的な導入(役場庁舎、施設設備の改善等(環境負荷の低減、断熱性能に優れた窓ガラス、高効率照明、公共施設の緑化)</p> <p>ID:108「地球温暖化防止対策事業」(大玉村)クールビズ・ウォームビズの奨励、グリーン購入の推進、省エネルギー機器・車両の積極的利用、照明や空調の適正管理の徹底及びLED等高性能機器の導入</p> <p>ID:106「徹底した省エネ」(大玉村)村有施設の照明等利用適正化、空調設備や照明設備を高効率なものに更新、低炭素電力への切り替え</p>

適応策の性質と方向性	施策の例
<p>[ソフト対策]</p> <p>屋上緑化 緑のカーテンの促進</p> <p>都市緑地を増加させる・整備する</p>	<p>ID:117「緑化の啓発」(鏡石町)緑化に関わる広報と啓発、町の行事における緑化啓発関連事業の実施 など</p> <p>ID:141「地球温暖化対策(町の取り組み)」(猪苗代町)電気・重油・灯油の使用量削減(不必要な電源を切る、照明器具のLED化、空調の適温励行など)、公用車の燃料使用量等の削減(エコドライブ、公用車の小型車や低燃費車、ハイブリッドカーの導入)、水道水の使用量の削減、紙の使用量の削減、庁舎から発生する廃棄物の削減、公共工事から発生する建設副産物の再利用等、環境配慮型製品の購入、再生可能エネルギーの積極的な導入(役場庁舎、施設設備の改善等(環境負荷の低減、断熱性能に優れた窓ガラス、高効率照明、公共施設の緑化))</p> <p>ID:70「エコカーテンの推進」(田村市)市庁舎や小学校などへの「緑のカーテン」の導入</p> <p>ID:115「植栽等の推進」(鏡石町)「花いっぱい運動」、「田んぼアート事業」の実施、都市計画道路整備などの機会を活用した緑化</p> <p>ID:213「緑化の推進」(二本松市)生態系ネットワークに配慮した緑化を推進</p> <p>ID:98「地球温暖化対策(市の一公共事業の取り組み)」(本宮市)環境負荷低減の推進(環境にやさしい資材、建設機械、自然と調和した施設の整備)、省エネルギーの推進(自然光の利用、低消費電力・センサー式照明の導入、深夜電力の利用、屋上やベランダの緑化等)、新エネルギーの導入推進、耐久性を向上した構造物への転換推進、資源の有効活用推進、水の有効利用促進)</p> <p>ID:203「地球温暖化対策(町の取り組み)」(小野町)施設設備の改善等(太陽光発電・風力発電の導入等環境負荷の低減に配慮、断熱性能に優れた窓ガラス、高効率照明の導入、公用車の更新時に小型車や低燃費車、ハイブリッドカーの導入を図る、公共施設の緑化等)、物品購入等(省エネルギータイプの製品、詰替えやリサイクル可能な製品、環境ラベリング対象商品等)、その他(電気使用量の削減、燃料使用の削減、ごみの減量・リサイクル、用紙類の削減、節水、環境保全に関する意識向上等)</p> <p>ID:110「緑化の推進」(鏡石町)「花いっぱい運動」などの実施</p> <p>ID:116「地球温暖化防止対策」(鏡石町)「緑のカーテン」の設置、公務での自転車利用、ペットボトルキャップの回収と活用</p> <p>ID:140「花と緑にあふれた住環境の形成」(猪苗代町)住民による生垣やガーデニングなどの宅地の景観形成を推進し、花と緑にあふれた住環境の形成に努める。地球温暖化対策としての緑化の必要性についても、広報誌等での周知を進める</p> <p>ID:178「緑化の推進」(浅川町)緑の募金に関する取り組みを継続、町内の各行政区や小中学校、企業等に花の苗を配布するなど、町ぐるみの緑化運動を展開</p> <p>ID:27「都市全体の緑の創出及び保全」(郡山市)緑化木や花苗の交付等により緑化の促進及び保全を促す</p> <p>ID:29「都市緑化事業の推進」(郡山市)団体等が行う緑化の支援、不要な樹木の有効利用</p> <p>ID:61「自然環境の保全(企業)」(田村市)緑化の推進など、自然環境の保全に配慮した企業独自の取り組みを促進</p> <p>ID:91「緑化の推進」(本宮市)緑豊かな活力ある調和のとれた市街地を形成するため、生垣を設置する市民に対し補助金を交付</p> <p>ID:68「緑化の推進」(田村市)新市街地、既存住宅地や商業地、工業地、農村地域の緑化、花づくり推進など、市民全体の緑化活動を促進、公共施設、幹線道路の街路樹、沿道緑化の推進</p>

ハ. インパクトチェーン



G. 国民生活・都市生活

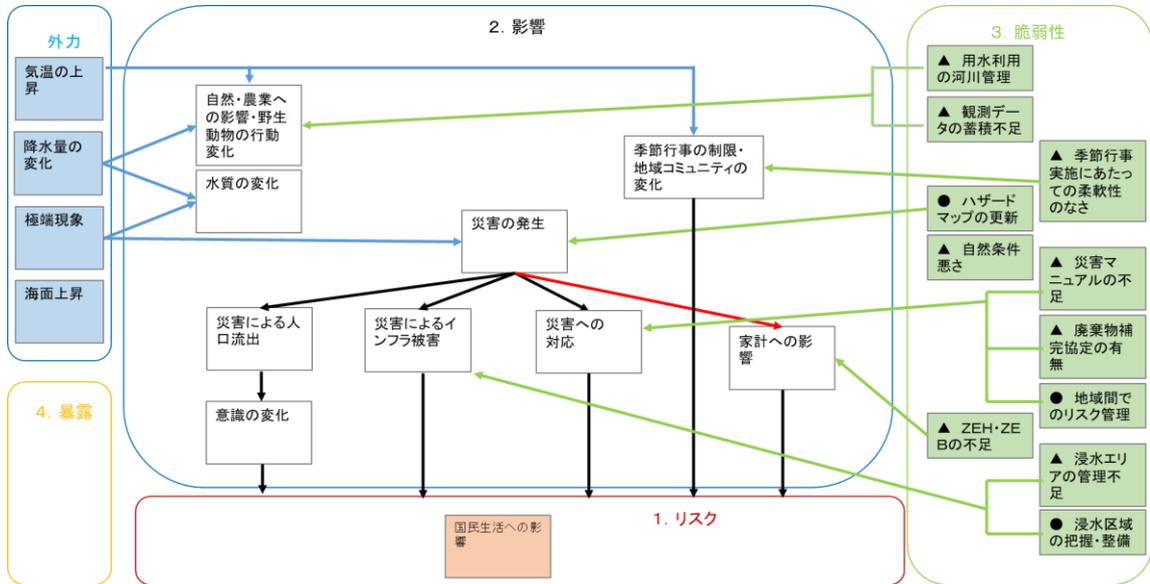
イ. 気候変動の影響、重大性等

大項目	小項目	これまでの気候変動の影響	将来の気候変動の影響	重大性等	優先
都市インフラ・ライフライン等	水道、交通等	季節現象が変わる。特に、生物観測の異常(福島地方気象台) プラス面マイナス面共に牡丹園や桜などの観光時期のずれ(須賀川市、郡山市) 雪不足による降雪業の損失(猪苗代町) スキー場の雪不足(郡山市)	気温の上昇(福島地方気象台) 多雨(福島地方気象台) 異常気象(福島地方気象台) 雷災の増加(ヒートアイランドにより都市部で発生しやすくなる)(福島地方気象台) 気候変動により季節ごとの行事や生活様式が変化していくと考えられる(三春町)	重大性:○ 緊急性:○ 確信度:-	
文化・歴史などを感じる暮らし	生物季節、伝統行事・地場産業等	ライフラインが水害等で寸断される(福島地方気象台) 排水処理施設などへのダメージ(玉川村、古殿町) インフラによる大きなダメージ(古殿町) 長雨による源水異常で正常に水を作れず、水不足になった(古殿町)	災害の頻発をふまえた抜本的な都市整備の進展(大玉村) 地場産業・地域観光業の業態転換(大玉村)	重大性:△ 緊急性:△ 確信度:-	
その他	暑熱による生活への影響等	暑熱によりエアコンの使用が増え温暖化に拍車をかける。(小野町) 市町村行政担当者により気候変動影響に対する認識の違いやずれがみられる(三春町・小野町)		重大性:○ 緊急性:○ 確信度:-	

ロ. 適応策

適応策の性質と方向性
[普及啓発] 災害リスクの普及啓発
[調査・研究] 観測データ(生物季節)を観測、収集する
[情報提供] ハザードマップの更新
[生活様式] 季節行事実施にあたって柔軟性をもたせる 施策の例 桜の開花のタイミングに合わせた観光振興策の実施(三春町)
[計画・管理] 災害時の(初動)マニュアルの作成
[計画・管理] 土地利用計画の検討
[リスク低減] 建物更新の支援
[リスク低減] 災害弱者への対策 災害弱者の把握と支援
[リスク低減] 自助・共助の近助の体制づくり
[インフラ整備] 河川堤防の整備
[広域・マルチセクター連携] 廃棄物保管協定を検討する

ハ. インパクトチェーン



第2章 解説

2.1 気候変動適応法と関連する制度

「気候変動適応法」が平成30年6月に公布され、12月に施行された。これはIPCC（国連気候変動に関する政府間パネル、Intergovernmental Panel on Climate Change）第五次評価報告書(平成26年11月)において、気候変動による影響が今後深刻化し今世紀末に産業革命以降の気温上昇を2℃程度に安定させたととしても、被害増加は避けられず「適応策」を講じて予想される影響に備えることが、急務であると指摘されたことに対応している。適応法において、都道府県、基礎自治体における適応計画策定が努力義務となり、環境省と国立環境研究所が設立したA-PLATを中心とし、地域ごとの気候変動影響や地域特性を踏まえた適応について情報提供や、地域気候変動適応センターからの支援体制が整えられている。しかし、気候変動に対するさらに早期の適応には、やはり地域ごとに自主的に情報を収集し、分析をした上で、関係部署や周辺町村、県と連携しながら対策を考えて行き、運用することが肝要と考えられる。従ってより地理的に詳細で確度の高い調査研究を推進すると共に、予防原則に従い、起こりうる影響の連鎖と範囲を想定し、気候リスクをあらかじめ把握する必要がある。

2.2 指針案の作成過程

「気候リスクの査定方法」

気候変動の影響予測、リスク査定は定性的手法に限っても数多くある。

本研究会ではドイツ国際協力公社(GIZ et al., 2018)が解説している地域適応計画策定のガイドラインを参考にした。ガイドラインでは、定量的な情報がなくても地域レベルの「現況の把握」「将来の変化」「影響の評価」を行いつつ、地域ステークホルダーを巻き込んだ合意形成の具体的方法が述べられている。

国内においても、地方自治体における計画策定を支援する、環境省による『地域気候変動適応計画策定マニュアル』が公表されている。これは「情報整理シート」と呼ばれる表を、ステップを経ながら完成させることによって、地域適応策を策定する方法が解説されている。

本研究会では、環境省のマニュアルに従いながら気候変動影響の関係性や影響についてインパクトチェーンを使いながら、地域特有のリスクを抽出する作業を行った。ドイツ国際協力公社の忠実なインパクトチェーンの評価はハードルがまだ高いものであるため、一般の職員でも取り組みやすいように簡略化した手法を国立環境研究所では提案し、研究会で実際にワークショップを重ねながら手法開発を行った。この簡略化手法は、より正式なインパクトチェーンの評価方法を実施することも可能である(数値的な指標を採用するなど)。

「気候変動とこおりやま広域圏における適応策の検討」

こおりやま広域圏(こおりやま広域連携中枢都市圏)は、総務省が進めている連携中枢都市圏構想に沿って、郡山市を含む16市町村において、住民に対する利便性の維持向上や、将来にわたって豊かな地域を持続することを目的として形成された。平成31年1月23日に、こおりやま広域圏の形成を目指し、郡山市と14市町村において連携協約を締結した。令和元年10月18日に、郡山市と二本松市において連携協約を締結した。

「こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会」は、このこおりやま広域圏において、気候変動の影響の把握と地域特性に応じた適応を行うために、連携各市町村の環境に関連した職員を中心として、情報収集、意見交換のために開催されている。

令和元年度はセミナーを通じて気候変動の影響や適応策について理解を深め、気候変動影響を整理し、リスク査定のためのインパクトチェーンを作成する作業を行った。令和2年度は、参加者は3班に分かれ、2-3影響分野ごとの詳細な評価を行った。詳細については参考資料に記載した。

2.3 課題の整理

今後各市町村が取り組む共通の課題として

- ・各市町村におけるより進んだ気候変動影響の調査
- ・各分野における適応策の指針の作成
- ・既往の施策も含めた適応策の検討
- ・町内連携や市町村内の様々なステークホルダーを巻き込んだ適応策の実施
- ・適応策の効果評価と、それにもとづく改定
- ・各市町村の市民にむけた適応策の啓発活動の検討

が挙げられた。

参考文献

- ・「気候変動適応計画」(平成 30 年 11 月閣議決定)
- ・「気候変動影響評価報告書」(令和 2 年 12 月 17 日公表)
- ・福島県『福島県の気候変動と影響の予測』(平成 28 年 3 月)

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035a/ondanka-eikyo-yosoku.html>

- ・「気候変動影響評価報告書」(平成 27 年 3 月)
- ・気候変動適応情報プラットフォーム A-PLAT

<http://www.adaptation-platform.nies.go.jp>

- ・ドイツ国際協力公社『生態系を基礎とした適応のための気候リスクアセスメント』(2018 年)

(GIZ, Climate Risk Assessment for Ecosystem-based Adaptation)

参考資料

A. こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会の概要

(1) 目的

こおりやま広域圏における広域的な連携により、気候変動の影響による被害を回避・軽減するための気候変動適応策等の推進を目的とする。

(2) 調査研究事項

- ・気候変動適応に関する施策や取り組みに関すること
- ・こおりやま広域圏における現在及び将来の気候変動とその影響に関する科学的知見の整理に関すること
- ・こおりやま広域圏における適応策の検討に関すること
- ・その他目的達成のために必要な事項に関すること

(3) 会員等

会員	郡山市（環境政策課） 須賀川市（環境課） 田村市（生活環境課） 本宮市（生活環境課） 大玉村（再生復興課） 鏡石町（健康環境課） 天栄村（住民福祉課） 猪苗代町（企画財務課） 石川町（生活環境課） 玉川村（住民課） 平田村（住民課） 浅川町（住民課） 古殿町（総務課） 小野町（町民生活課） 三春町（住民課） 二本松市（生活環境課）
アドバイザー	国立環境研究所（福島支部 地域環境創生研究室）
オブザーバー	東北地方環境事務所 福島県環境共生課 福島県県中地方振興局 福島地方气象台 うつくしま NPO ネットワーク 郡山商工会議所 郡山地区商工会広域協議会

B. ワークショップの概要

B.1 令和元年度

初回の研究会において気候変動適応に関して、国内外の動向、県内での気候変動の影響などのセミナーなどで理解した上で、環境省『地域気候変動適応計画策定マニュアル』他を使って、後3回の研究会においてグループワークを実施した。限定分野における「インパクトチェーンの確認」と「地域適応計画の試案」を行った。

第1回 「適応法、地域適応に関する概要と地域適応に関するワークショップ」

令和元年5月24日（郡山市総合福祉センター 5階 集会室）

第2回 「これまでの、これからの気候変動影響とこおりやま広域圏」

令和元年8月7日（郡山市総合福祉センター 5階 集会室）

第3回 「優先的に取り組むべき気候変動影響と既存施策の対応力について」

令和元年11月29日（福島県環境創造センター 研究棟2階 会議室）

第4回 「既往施策の分析と新規適応策、限定分野における地域適応計画の試案」

令和2年2月14日（福島県環境創造センター 研究棟2階 会議室）

参加機関 班分け

グループA：

郡山市、郡山市（園芸畜産振興課）、須賀川市、大玉村、鏡石町、天栄村、猪苗代町、（東北地方環境事務所）、（気象庁福島地方气象台）、（郡山商工会議所）

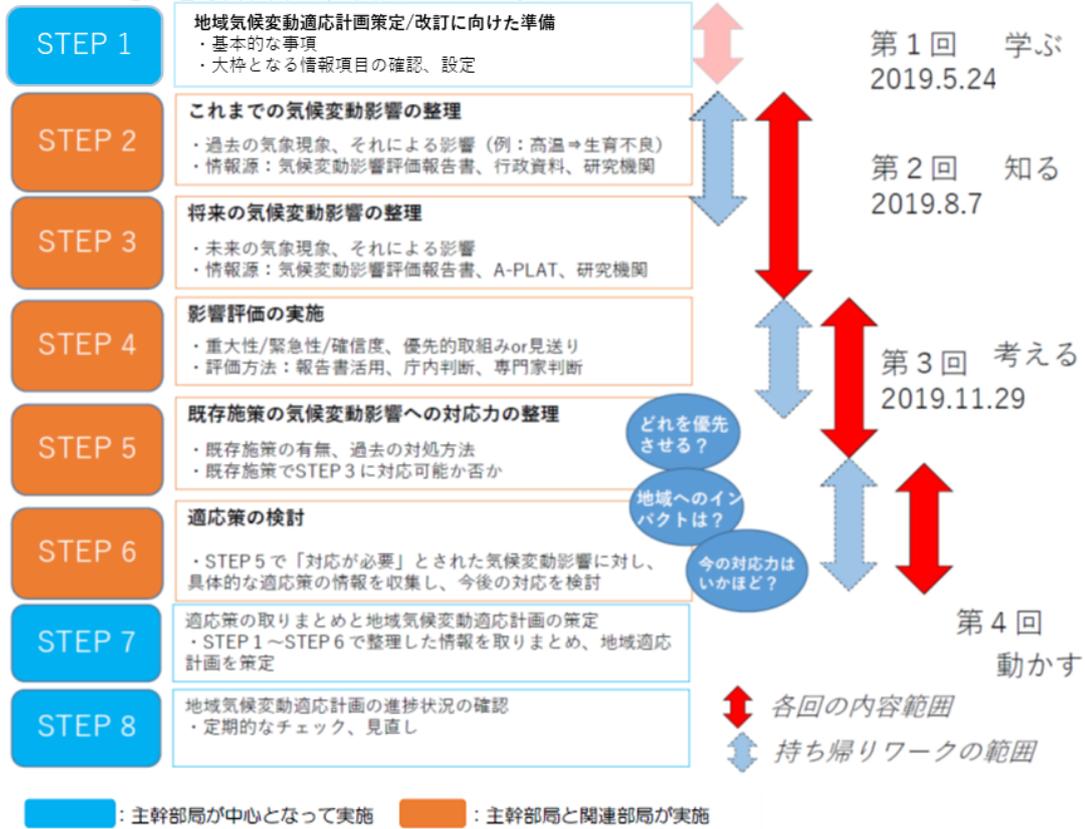
グループB：

郡山市、郡山市（防災危機管理課）、田村市、本宮市、三春町、小野町、二本松市、（気象庁福島地方气象台）、（うつくしまNPOネットワーク）

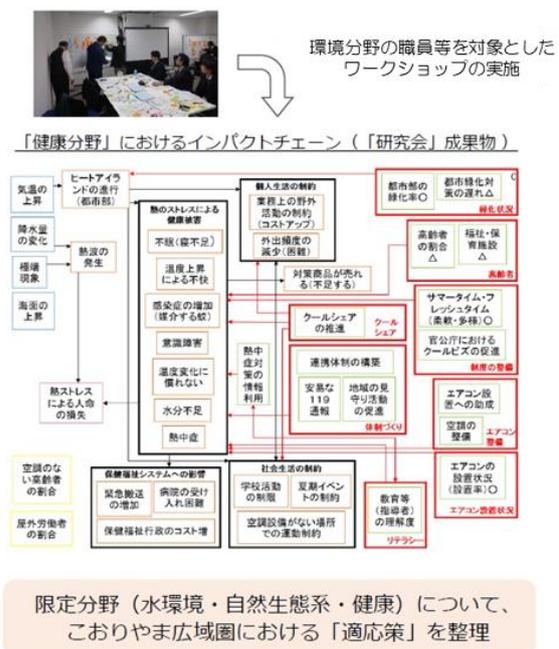
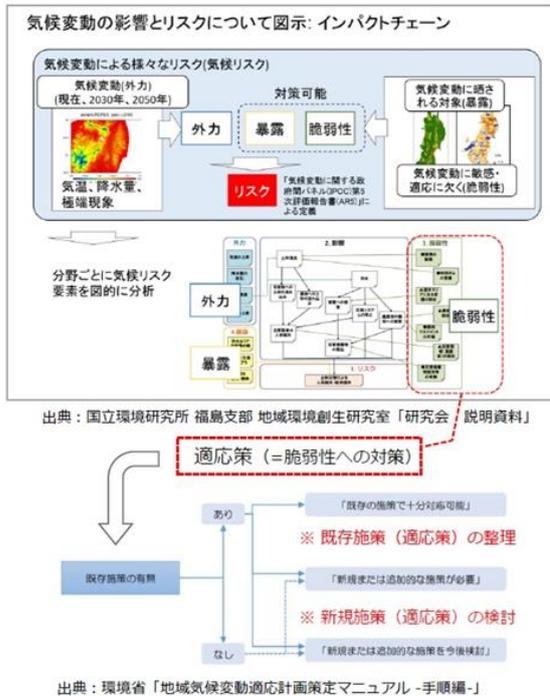
グループC：

郡山市、郡山市（農地課）、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、（福島県環境共生課）、（うつくしまNPOネットワーク）

地域適応計画策定/変更のための手順



◆実施内容の紹介：第3～4回「こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会」



限定分野（水環境・自然生態系・健康）について、こおりやま広域圏における「適応策」を整理

B.2 令和2年度

令和元年度の研究会の成果を踏まえ、「こおりやま広域圏気候変動適応指針」の策定を目的として、全4回の研究会を行った。

- 第1回 「令和元年度研究会のふり返りと広域圏における指針の作成について」
令和2年7月22日（福島県環境創造センター 交流棟 1階 会議室）
- 第2回 「こおりやま広域圏における気候変動適応指針の策定について」
令和2年10月21日（福島県環境創造センター 交流棟 1階 会議室）
- 第3回 「こおりやま広域圏における気候変動が影響する主要7分野における検討」
令和2年11月25日（福島県環境創造センター 交流棟2階 学習室A）
- 第4回 「こおりやま広域圏における気候変動適応指針案の確認」
令和3年3月18日（福島県環境創造センター 交流棟2階 学習室A）

参加機関 班分け

グループA：

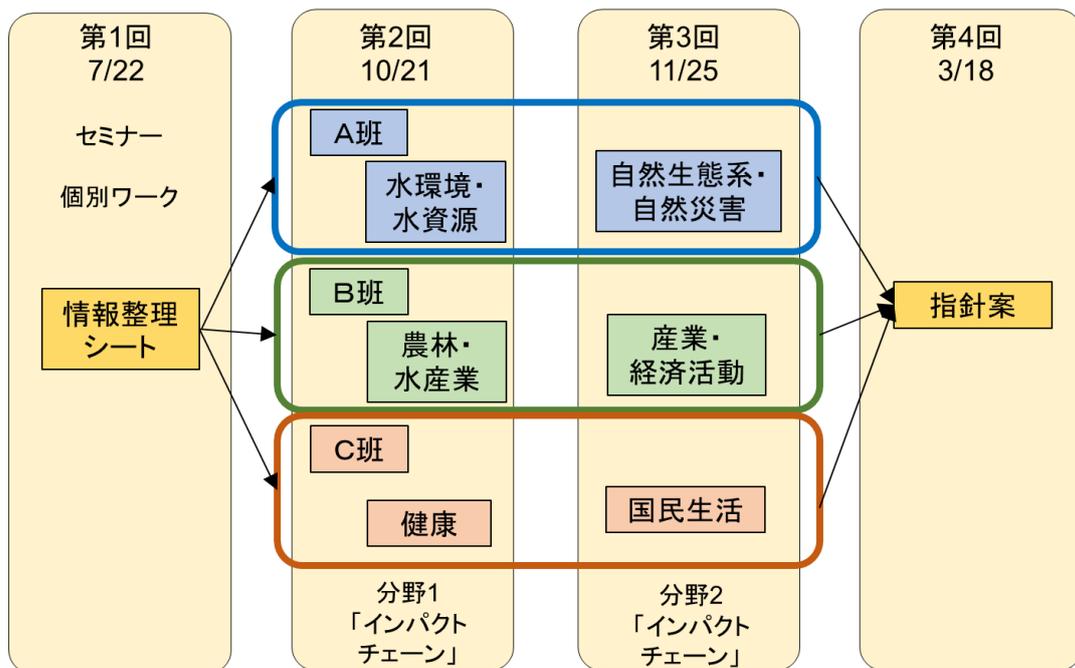
郡山市、田村市、本宮市、猪苗代町、石川町、平田村、古殿町

グループB：

郡山市、須賀川市、石川町、玉川村

グループC：

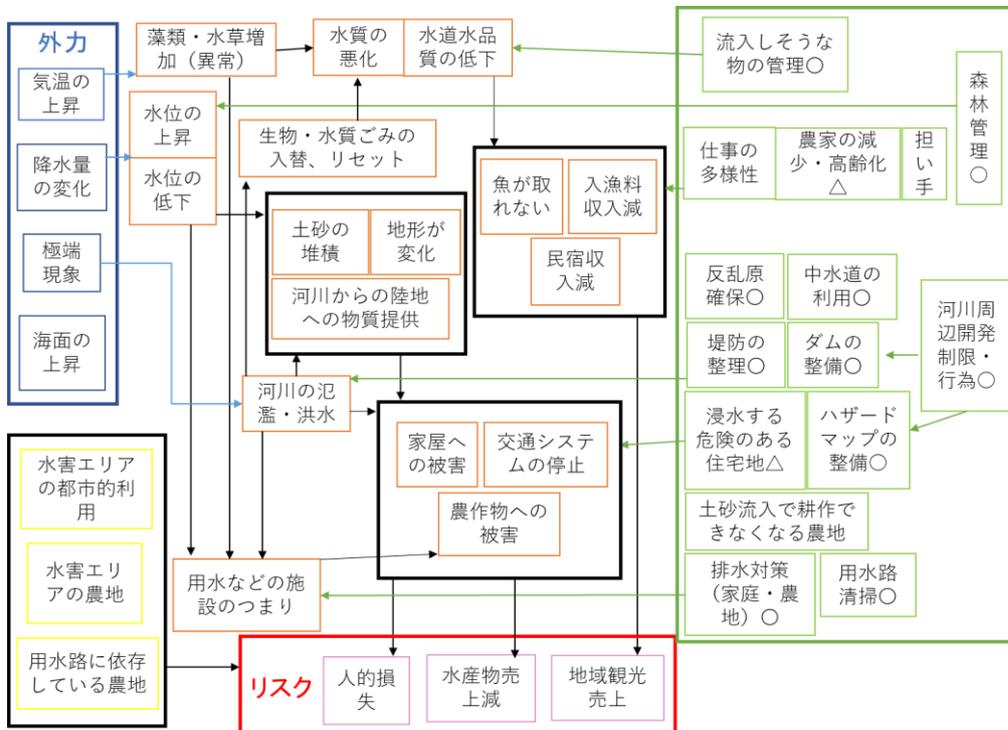
郡山市、大玉村、三春町、小野町、二本松市



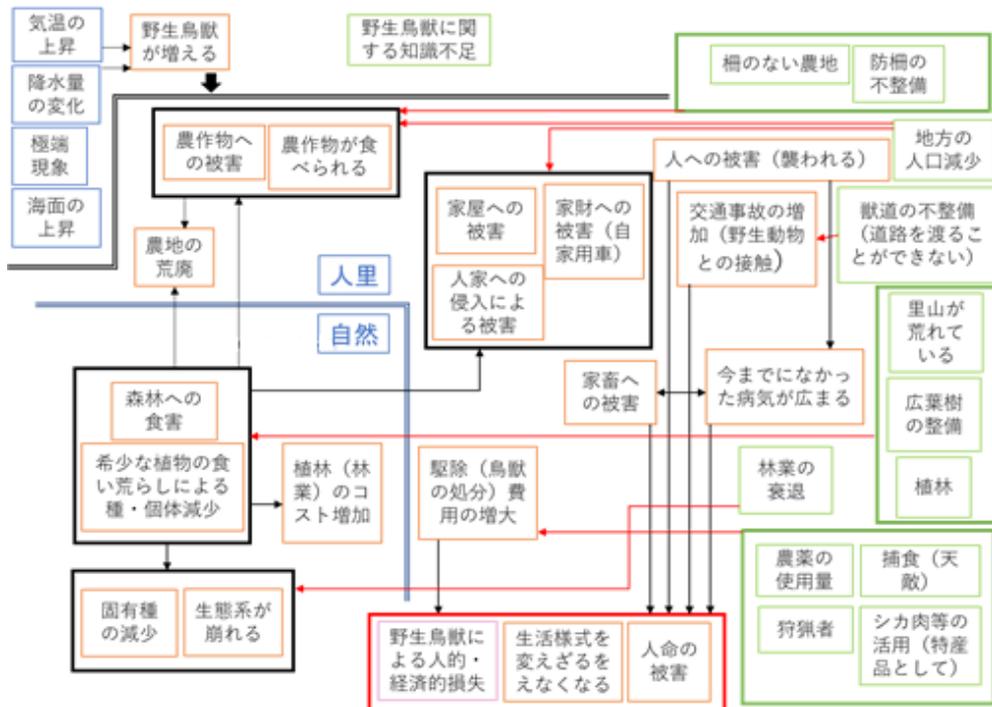
C. 開発されたインパクトチェーン

C.1 令和元年度

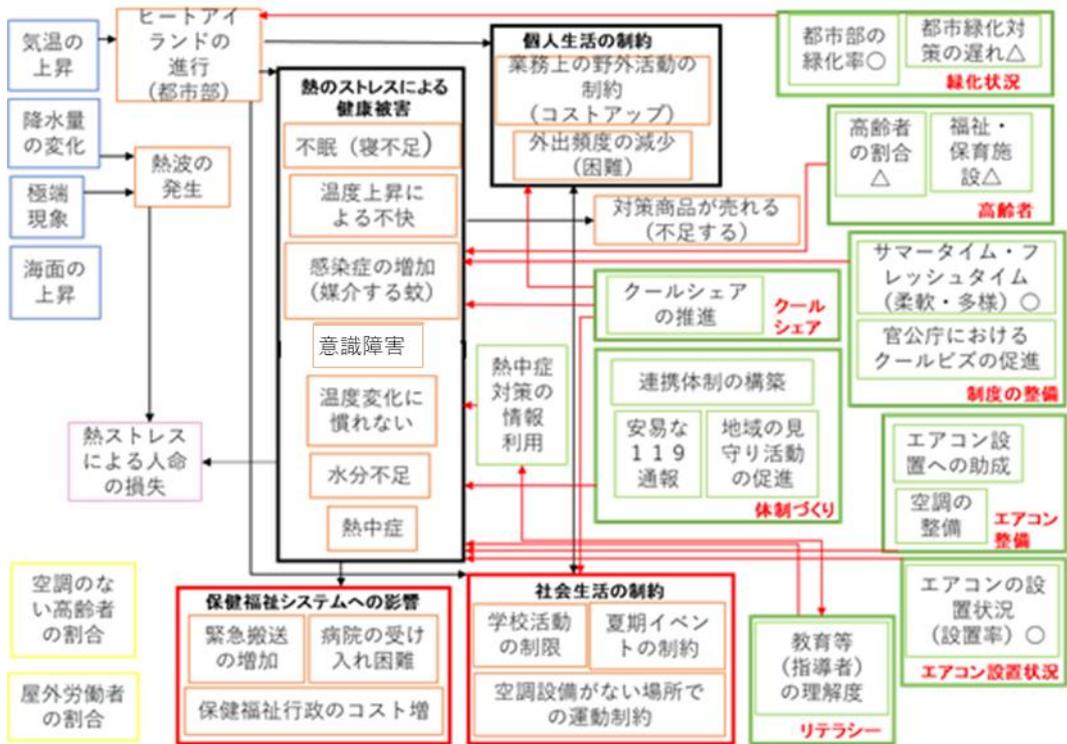
水環境



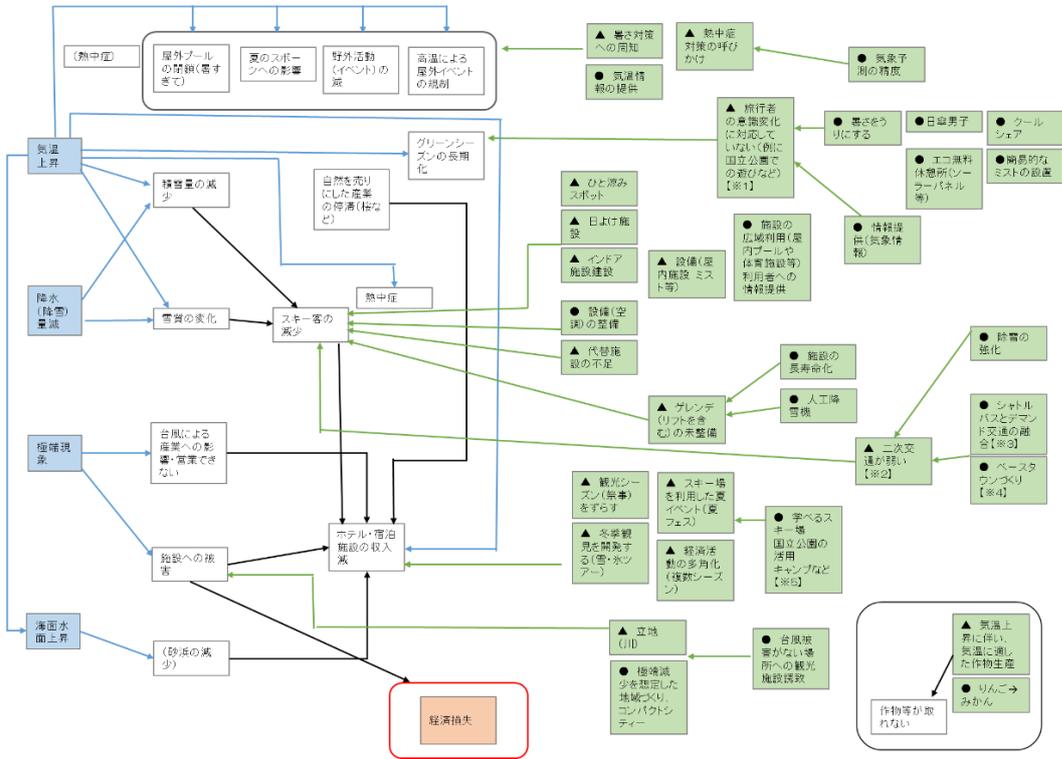
生態系



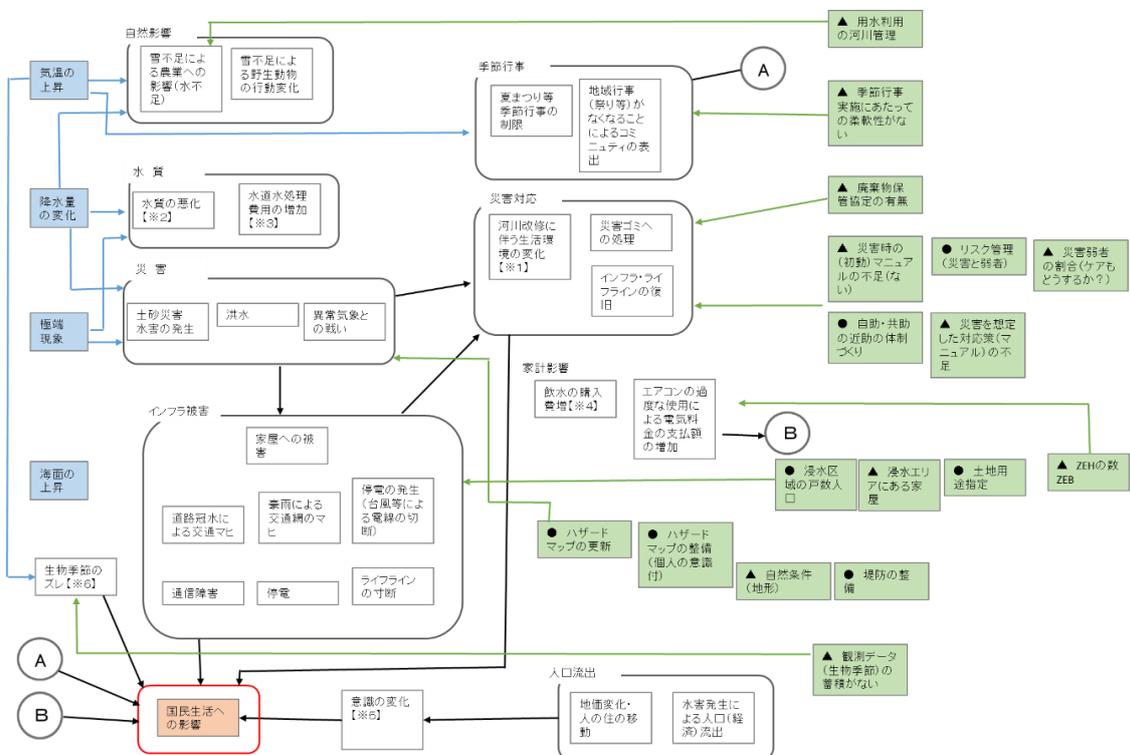
暑熱



観光分野



国民生活分野



D. 用語集

(1) 環境に関すること

○富栄養化[ふえいようか]

湖や沼、あるいは河川、湾岸において、窒素やリンなどを含んだ物質(栄養塩類)が多く流れ込み、生物が増えたりその成長が促進されること。プランクトンや望ましくない植物が多くなり、それらが悪影響を及ぼして水中の動物が死滅することがある。また、水の透明度が低くなり、緑色、褐色、赤褐色等に変色し、悪臭を放つようになることも問題である。

○生態系[せいたいけい]

生き物の間の食う食われるなどの関係(食物連鎖)などや、それらを取り巻く環境について、「生物社会」としてまとまりとして考えること。例えば、森林には高い背の樹木だけでなく、低い背の木や下生えなどがあり、それを鹿などの草食動物が食べるなどして生活している社会を森林生態系と呼ばれる。森林には二酸化炭素を吸収して酸素を放出するだけでなく、原木を供給したり、土砂災害を防止し、また景観をよくするなどの恩恵(物やサービス)をもたらしている。これを生態系サービスと呼ぶ。

○バイオマス

元々の意味は、動物の骨肉や植物の葉や根の量など、生物の量を指す。環境の文脈では生物に由来した資源、具体的には可燃性の木や葉、動物などのし尿、生ゴミなどを指す。これらは、燃やすなどして消費しても、適切に管理すれば生物は再び成長する(あるいは再生する)ので、なくなることがない。枯れ葉や薪などは昔から利用されてきましたが、現在の新しい技術を使うことによって(ガス化、発電)、石油などの化石燃料と同様にエネルギーとして利用できるため、注目を集めている。

○再生可能エネルギー[さいせいかのうえねるぎ]

化石燃料と呼ばれる、石油や天然ガスはいずれ枯渇する(なくなる)とされている。それと比較して太陽光や風力、バイオマスは尽きることがないため、「再生可能」なエネルギーと呼ばれている。化石燃料は燃焼させると、過去の生物が蓄積したなどの炭素が燃えて温室効果ガスの二酸化炭素が発生する。一方、太陽光や風力は使用しても二酸化炭素が発生しない。バイオマスは燃やすと化石燃料と同様に二酸化炭素が発生する。しかし、現在の生物が大気中から吸収した二酸化炭素を同じ分放出するため大気中の二酸化炭素の量は、生物の成長期間で考えると変化しない。

(2) 気候変動に関すること

○気候変動

広くは地球の歴史上にあった温暖期から氷河期への移行なども意味するが、ここでは産

業革命以降の地球温暖化を意味する。気候変動には様々な要因がありますが、ここ 200 年間の地球温暖化は、化石燃料の使用などによる二酸化炭素などの温室効果ガスの排出が原因と指摘されている。

○温室効果ガス[おんしつこうかがす]

二酸化炭素などの温室効果ガスと呼ばれる気体は、目に見えない赤外線を吸収し、再び放出する性質がある。赤外線は熱を運ぶ事ができるので、太陽光で暖められた地面から放射される赤外線の多くが、温室効果ガスによってキャッチされ大気が暖められてしまう。地球上太陽の熱が蓄積されてゆき、気候が温暖化してゆくことになる。温室効果ガスにはメタンなど他の種類の気体がある。

○気候モデル

現在の気象や年間の気候等をシミュレーションするコンピューターのモデルのこと。地球全体の数十年先の気候を予測するモデル(全球気候モデル)や、短期的な地域の気象を予測する地域気象モデルなどがある。

○温室効果ガス濃度変化シナリオ

将来、どのようなことが生じるのか、あるいは対策を行うのかを予測するための科学的な筋書きを、舞台台本と同じ「シナリオ」という言葉で呼ぶ。温室効果ガス濃度変化シナリオは、将来どのような人間活動が考えられ、それに伴い温室効果ガスが排出され、自然の働きなどによって吸収されるなどして、大気中の温室効果ガスがどのように変化するのかを予測したシナリオである。将来の経済や社会の活動は、人間の意思によって変わります。温室効果ガスをなるべく増加させないシナリオや、あまり気にせず今までの活動を続けて温室効果ガスが劇的に増えてしまうシナリオなど、その中間など様々に考えることができる。

現在では、放射強制力(RCP)の強さを使った、次の 3 シナリオを使うことが多い。気候変動が「最も小さい」RCP2.6 はパリ協定の目標値で全球の気温上昇を 2°C 以下 (0.3°C から 1.7°C) であり、CO₂ 換算濃度で 430ppm から 460ppm の場合に抑えるシナリオ、「中位」RCP4.5 は全球の温度上昇 1.1°C から 2.6°C、「最も大きい」RCP8.4 は、これまでの温室効果ガスの増加をそのまま放置し、全球の温度上昇が 2.6°C から 4.8°C と変化します。

(3) 国際的取り組み

○気候変動に関する政府間パネル(IPCC)[きこうへんどうにかんするせいふかんぱねる(あいぴーしーしー)]

世界の科学研究者が集まり、気候変動やその影響と対策について議論するための場。1988 年・昭和 63 年 11 月に設置された。IPCC は世界の気候変動に関する研究を収集して、それを評価・総括し、今後の政策に助言を与えることが主な役割である。担当している総括的な

報告書として評価報告書というものがあり、最近では第 5 次評価報告書 (AR5) があり、パリ協定に大きく影響を与えた。

○締約国会議(COP)[ていやくこくかいぎ(こっぷ)]

気候変動条約に加わっている国が、毎年様々な都市において集まり、気候変動について議論し、今後の対策について合意をする会議。第 3 回の京都会議(COP3, 19xx)では排出削減量が合意され、近年の大きな合意は第 21 回のパリ会議(COP21, 2016・平成 28 年)であった。気候変動対策に関する象徴的な集まりであるため各国政府が自国の政策や取り組みをアピールするだけでなく、非政府組織の人々も集まり様々な主張をする機会でもある。

○パリ協定[ぱりきょうてい]

2015 年・平成 27 年にフランスのパリ郊外で開催された第 21 回締約国会議(COP21)で採択された気候変動に関する国際条約。主な内容としては「2°C目標」があり、これは世界の平均気温上昇を産業革命前と比較して 2°Cよりも十分に低く抑えることとされた。現在では 1.5°C目標が、気候変動の様々な悪影響を回避するために必要であると考えられ、その取り組みが始まっている。また、今世紀後半に、人間活動による温室効果ガス排出量と様々な取り組みによる吸収量が釣り合うようにすることが目標となっている。これは温室効果ガスの排出量を実質的にゼロにするということの意味する。

○温室効果ガス排出削減目標

日本政府は、2030 年・令和 12 年度における温室効果ガス排出を、2013 年・平成 25 年度と比較して 26.0%削減 (2005 年度・平成 17 年比では 25.4%削減) すると目標を掲げている。これは二酸化炭素に換算すると約 10 億 4,200 万トンの排出削減につながる。この目標を達成するため、排出を直接減らすことだけでなく、温室効果ガスを吸収する対策(森林を整備するなど)や、途上国における排出削減に協力することで間接的に国内の排出を削減したと見なす対策を実施することになっている。

○持続可能な開発目標(SDGs)[じぞくかのうなかいひつもくひょう(えすでいーじーず)]

2015 年・平成 27 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にある、2030 年・令和 12 年までの国際的に取り組む目標。「地球上の誰一人として取り残さないこと」がうたわれている。大きく 3 つに分けると、社会に関する問題(目標 1-6)と経済に関する問題(目標 7-11)、そして環境に関する問題(目標 12-15)であり、目標 16-17 はそれらを達成するための手段と言えます。「開発」とあるが途上国だけでなく、先進国も含め世界全体で取り組み、また国だけでなく、地方自治体や企業、また市民などにより共同で取り組むことを掲げている。

(4) 国や県、町における取り組み

○地球温暖化対策推進法

第三回締約国会議(京都会議)で採択された京都議定書を守るために制定された、1998年・平成10年に公布された法律。地球温暖化対策計画を策定し、温室効果ガス排出を削減する取り組み(省エネルギー等)によって、国内での地球温暖化(気候変動)の対策を実施します。

○気候変動適応法

地球温暖化(気候変動)による農林水産業への影響や、激甚化する降水現象による災害、高温化による健康被害などに対して総合的に取り組むため、2018年・平成30年に公布された法律。「地球温暖化対策推進法」は気候変動の原因を減らす対策を目標としているが(緩和策)、この法律は気候変動による悪影響、あるいは好影響にうまく適応する対策を目標としている(適応策)。適応策の例としては、例えば雨の量が増減することにより、農業や飲料水に影響を与え、これは食品メーカーや健康へと間接的な影響を与えることになり。影響の範囲が広く、様々な分野が関係するため、今まであまり関係していなかった分野間での協力が必要となる。

○福島県地球温暖化対策推進計画

福島県は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、地球温暖化の原因である二酸化炭素などの温室効果ガスの排出を削減するため、平成10年度に「福島県地球温暖化防止対策地域推進計画」を策定した。また、平成24年度には、東日本大震災による影響を踏まえ「福島県地球温暖化対策推進計画」を新たに策定し、令和3年度に見直しを行った。

この計画では、本件の豊かな環境を将来の世代にわたって継承し、環境への負荷が少ない安全・安心で持続的に発展可能な社会を実現するため、地球温暖化対策としての緩和策及び適応策を総合的に推進していくこととしている。

○カーボンニュートラル、ネットゼロ

日本においては2019年より環境省を中心として「地方公共団体における2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明」が推奨され、郡山市が同年表明した。2020年10月26日、第203回臨時国会の所信表明演説において、菅義偉内閣総理大臣は「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言した。福島県では2021年2月19日に2050年までに脱炭素社会の実現を目指す「福島県2050年カーボンニュートラル」を宣言した。今後、日本全体での取り組みが進むと期待されている。

(5) 様々な環境問題への取り組み

○脱炭素社会

パリ協定などで合意されている 2°C目標や、さらに進んだ 1.5°C目標を達成するには、2050年・令和 32 年までに温室効果ガス排出の半減が必要であるとされている。これまでは温室効果ガスを削減するために、化石燃料などに含まれる炭素への依存を減らす「低炭素社会」という言葉が使われていた。しかし、それ以上の削減の努力が必要であることから、化石燃料など依存しない「脱炭素社会」が新しい社会目標であると考えられるようになった。

○地域循環共生圏[地域循環共生圏]

日本全体の環境に関する計画である環境基本計画の最新版(第五次、2018年・平成 30年)で提案された、環境に配慮した社会像。廃棄物だけでなく資源なども地域で循環させることや、生物多様性にも配慮した自然との共生を目指す。また地域の特性を活かし強みを発揮しながら、他地域と連携することを目指す。森林資源が豊富な地域ではそれを活かした取り組みを行い、都市地域からはそれを支援し都市サービスにかけているものを補完するというような地域社会連携が想定されている。

○クール・チョイス(Cool Choice)[くーるちょいす]

温室効果ガスの排出量を削減する目標の達成のために、例えば、エネルギー効率が改善されている冷蔵庫や空調に買い換える、公共交通機関を利用する、クールビズを実践するなど様々な日常生活の選択を環境に配慮することを推奨するための運動。

○エコドライブ

自動車の運転の際に、アイドリングストップを励行し、経済速度の遵守、急発進や急加速、急ブレーキを控えること、適正なタイヤ空気圧の点検などによって、車からの燃費が上がり、温室効果ガス排出が削減されるため、温暖化防止の観点から推奨されている運動。

○グリーンカーテン

夏の日差しが強い南や西面の家屋に、朝顔などのつる性植物を育てて陰にすることによって、家屋の温度上昇を防ぐことができる。結果、空調などに使うエネルギーが減らすことができるので、温室効果ガス排出を削減することができる。

○事業継続計画 (BCP) [じぎょうけいぞくけいかく(びーしーびー)]

災害などの緊急事態が発生したときに、企業が損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画。気候変動などによる災害の激甚化に備え、どのような被害が生じるのか(リスク)をあらかじめ考え、それらが生じたときに復旧し事業を継続するための計画を立てることによって、万が一の災害時に事業からの撤退などの最悪の事態を回避することができる。

○二次交通[にじこうつう]

二次交通とは、観光地までの主要な交通機関の拠点(空港、駅)から先の交通のこと。観光地の多くは人口減少などにより公共交通の便がよくないことがある。官民が連携して交通の手段を確保する事例が多くなってきている(シャトルバス、乗合タクシー、レンタル自転車など)。

○50年確率[ごじゅうねんかくりつ]

ある地点において50年に一度程度しか起こらないような降雨などの気象現象のこと。あくまで確率であるので、50年に必ず一回生じるというものではない。類似したものに、100年確率(100年に一回程度)という用語もある。

E.こおりやま広域圏における気候変動関連施策調査の概要

国立環境研究所 福島地域協働研究拠点 地域環境創生研究室

1. 調査の目的

こおりやま広域圏を構成する自治体（郡山市と近隣市町村 15 市町村）における、気候変動影響及び気候変動適応策（以下、「適応策」と表記）に関する取り組みの現状と、自治体におけるステークホルダーの気候変動影響及び適応策に対するニーズを、資料調査・ヒアリング調査により収集・分析すること。このことを通じて、こおりやま広域圏における適応策の策定にむけて参照可能な基礎資料を作成すること。

2. 調査の概要

調査方法

資料調査

● 収集する資料

こおりやま広域圏構成自治体が発行する行政計画
 ▶ 地球温暖化対策実行計画（事務事業編・区域施策編）、環境基本計画実施計画、総合計画実施計画など

● 適応に資する既存施策抽出の方法

『気候変動適応計画』の主要 7 分野を対象として、「大項目」に該当する既存施策をリスト化

行政計画から抽出された適応に資する既存施策のリスト（郡山市の例）

大項目	中項目	小項目	実施状況	備考
1. 気候変動適応計画	1.1 気候変動適応計画	1.1.1 気候変動適応計画	策定済	
		1.1.2 気候変動適応計画	策定済	
2. 国土強靱化計画	2.1 国土強靱化計画	2.1.1 国土強靱化計画	策定済	
		2.1.2 国土強靱化計画	策定済	
3. 防災計画	3.1 防災計画	3.1.1 防災計画	策定済	
		3.1.2 防災計画	策定済	
4. 環境基本計画	4.1 環境基本計画	4.1.1 環境基本計画	策定済	
		4.1.2 環境基本計画	策定済	
5. 総合計画	5.1 総合計画	5.1.1 総合計画	策定済	
		5.1.2 総合計画	策定済	
6. 国土利用計画	6.1 国土利用計画	6.1.1 国土利用計画	策定済	
		6.1.2 国土利用計画	策定済	
7. 国土形成計画	7.1 国土形成計画	7.1.1 国土形成計画	策定済	
		7.1.2 国土形成計画	策定済	

インタビュー調査

● 調査対象者

こおりやま広域圏構成自治体（16市町村）の環境担当部局

● 調査項目

1. 既存施策による対応状況に関する政策担当者の認識・意向

▶ 既存施策のリストを提示して、対応状況の判断（「既存の施策で十分対応可能」「新規または追加的な施策が必要」「新規または追加的な施策を今後検討」）を尋ねる方法、各分野・大項目の施策に対する調査対象者の発言（「積極的な言及」「言及」「言及なし」）をもとに、政策担当者の認識・意向を得点化する方法（Kingdon 1984=2017, 馬場ほか 2015）を検討

2. 適応策に係る地域社会の体制

▶ 自治体庁内の推進体制、行政と地域住民・農林漁業者・商工業者等の民間セクターおよび専門機関（大学・研究機関等）との連携状況、住民参加の実施状況

3. インタビュー調査の実施状況

- ・ 2020 年 1~2 月に調査を実施。1 自治体につき 1~3 名の環境担当部課の担当者が対応。
- ・ 調査実施者は国立環境研究所福島支部、株式会社サーベイリサーチセンター担当者の 2 名。
- ・ 調査実施時間は 1 自治体につき 1 時間~1 時間 30 分。

〔調査実施スケジュール〕 ※担当課名は調査当時

二本松市（生活環境課）：1 月 22 日

玉川村（住民課）・天栄村（住民福祉課）：2 月 4 日

田村市（生活環境課）・三春町（住民課）：2 月 5 日

猪苗代町（企画財務課）：2 月 7 日

小野町（町民生活課）・古殿町（総務課）：2 月 10 日

郡山市（環境政策課）・鏡石町（健康環境課）：2月12日

須賀川市（環境課）・平田村（住民課）：2月13日

浅川町（住民課）・石川町（町民生活課）：2月18日

大玉村（再生復興課）・本宮市（生活環境課）：2月19日

4. 調査結果

4.1 気候変動適応に関連する施策の実施状況

気候変動適応に関連する施策の件数（こおりやま広域圏16市町村合計）

↓分野 市町村→	件数計
件数計	228
農業・森林・林業・水産業	48
水環境・水資源	28
自然生態系	17
自然災害・沿岸域	22
健康	0
産業・経済活動	17
国民生活・都市生活	77
その他（温暖化対策など）	19

- 気候変動適応7分野のなかで、自治体の既存施策は「国民生活・都市生活」が最も多く、次いで「農林水産業」（環境型農業、森林保全、鳥獣害対策など）、「水資源・水環境」（河川環境の保全、猪苗代湖の環境保全など）と続く。
- 「健康」（熱中症対策など）はどの自治体の計画にも施策が記載されていない。

4.2 気候変動対策に係る政策的基盤と推進体制

4.2.1 こおりやま広域圏 16 市町村の気候変動対策に係る条例・計画の策定状況

		○	△
条例	環境基本条例	8	0
	温暖化対策条例	0	0
計画	環境基本計画	4	0
	地球温暖化対策 実行計画 (事務事業編)	11	5
	地球温暖化対策 実行計画 (区域施策編)	4	0
	再生可能エネルギー 導入に係る 行政計画	10	2

注：2020年2月末時点の状況を記号で表記。「○」は制定・策定済、「△」は制定・策定済であるが期間が終了（改訂準備中を含む）、「—」は未制定・未策定。

- 環境基本条例は市では1990年代後半から2000年代にかけて全市で制定している。町村では、大玉村・平田村・三春町の3町村を除いて制定されていない。
- 地球温暖化対策条例は全市町村で制定されていない。
- 環境基本計画は郡山市・須賀川市・二本松市・本宮市の4市で策定されている。
- 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）は全16市町村で策定済であるが、5市町村では計画改訂（後継計画の策定）が遅れている。
- 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）は「地球温暖化対策の推進に関する法律」第21条第3項で策定義務のある中核市の郡山市では策定されている。同法律において策定義務のない市町村でも2市（二本松市・本宮市）が環境基本計画に含めるかたちで策定している。町村では、三春町のみ策定している。
- 再生可能エネルギーの導入に係る行政計画（地域新エネルギービジョン）は、市では全

市が、町村では11中7町村が策定している。ただし、一部の市町村で計画期間が未設定、または計画期間が終了している例がみられる。

4.2.2 こおりやま広域圏16市町村の気候変動対策に係る推進体制の整備状況

気候変動対策に係る各市町村の推進体制を、①庁内連携と②地域内連携に分けて調査した。

		○	△
庁内 連携	環境政策専任の担当課の有無	5	0
	気候変動対策に係る庁内連携組織	10	0
地域内 連携	環境審議会	1	7
	気候変動対策に係る地域団体との連携組織	6	0

注：2020年2月末時点の組織整備状況を記号で表記。「○」は組織等があり、「—」は組織等がなし。環境審議会における「△」は、会議はあるが非定期開催であることを指す。

- 環境政策の専任課は、市では全市で設置されている（ただし、市によって人員数の差がある）。町村では全町村で設置されていない。
- 気候変動対策に係る庁内連携組織は、市では全市が、町村では11中5町村が実行計画（事務事業編）に係る情報共有と進捗管理を目的とする組織（「地球温暖化対策推進本部」など）を設置している。
- 環境審議会は、環境審議会は市では全市が設置しており、町村では11中3町村が設置している。ただし、環境審議会を定期的開催しているのは郡山市のみである。
- 気候変動対策に係る地域団体との連携組織は、市部では全市が設置している。再生可能エネルギーの導入に係る地域団体との連携組織（郡山市・二本松市など）が主である。町村では11町村中、平田村を除いて全町村で地域団体との連携組織が設置されていない。

付録：こおりやま広域圏における気候変動適応に関連する施策の一覧

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連事務事業	担当課	掲載計画書	計画書該当ページ	
1	郡山市	農業・森林・林業・水産業	農業	環境保全型農業へ取り組む農業者支援	地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動など環境保全型農業に取り組む農業者を支援	環境保全型農業直接支援対策事業	農林部畜産振興課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	18	
2	郡山市	農業・森林・林業・水産業	農業	米の安定生産と品質向上	水稻生育調査園を設置し、生育状況と適切な技術支援にを農家に周知	稲作農業確立対策事業	農林部畜産振興課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	18	
3	郡山市	農業・森林・林業・水産業	農業	鳥獣被害防止対策	イノシシ等の野生鳥による獣被害防止、捕獲処分の両面から対策を推進	鳥獣被害防止総合対策事業	農林部畜産振興課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	19	
4	郡山市	農業・森林・林業・水産業	農業	中山間地域の景観・自然環境保全の維持	中山間地域の景観形成、自然環境の保全など多面的機能を維持するため、条件不利な農地を耕作する農業者等へ交付金を交付	中山間地域等直接支払事業	農林部農業政策課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	19	
5	郡山市	農業・森林・林業・水産業	農業	農業用施設整備	農業生産性の向上と水害等の未然防止を図るため、農業用施設の整備を進める	農業用施設整備事業	農林部農地課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	19	
6	郡山市	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	水源林再生支援	森林の水源かん養・災害防止等の「森林の持つ公益的機能」再生を図るため、森林組合等が行う再生林に要する経費の補助	水源林再生支援事業	農林部林業振興課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	27	温暖化適応策としての記載ではないが、該当すると思われる
7	郡山市	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	木質バイオマス利活用推進	森林の持つ多面的な機能の維持、森林資源の有効利用を図るため、住宅や事業所への薪ストーブ・ペレットストーブ・ペレットボイラー等の導入促進を図る			郡山市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	49	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連事務事業	担当課	掲載計画書	計画書該当ページ	
8	郡山市	農業・森林・林業・水産業	水産業	内水面漁業振興のため稚魚の放流	猪苗代湖及び湖南地区から猪苗代湖への流入河川において稚魚の放流を行う事業を支援	水産振興奨励事業	農林部畜産振興課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	19	直接関係はないが、水産業関連としてピックアップ
9	郡山市	水環境・水資源	水環境	猪苗代湖の環境美化、水質保全	砂浜清掃機による湖岸清掃や市民参加による湖岸一斉クリーンアップ作戦を実施	猪苗代湖岸環境美化事業	生活環境部環境政策課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	70	
10	郡山市	水環境・水資源	水環境	河川環境整備	河川環境に配慮した水辺空間の創出のため、河川愛護団体や町内会等の地域住民と一体となり環境整備を実施	水辺空間整備事業	建設交通部河川課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	70	
11	郡山市	水環境・水資源	水資源	水質変化等の把握	市の独自調査として、「酸性雨調査」や「猪苗代湖及びその流入河川の水質調査」等を実施	環境調査事業	生活環境部環境保全センター	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	70	
12	郡山市	水環境・水資源	水資源	猪苗代湖の環境保全	水道水源である猪苗代湖の環境保全を啓発するために、市民及び上下水道職員による猪苗代湖岸清掃を実施	猪苗代湖の水を守りたい事業	上下水道局総務課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	81	
13	郡山市	水環境・水資源	水資源	雨水活用の推進	不要となった浄化槽を雨水流出抑制施設へ転用するための費用及び浸透柵等を設置するための費用の一部を補助	雨水流出抑制施設整備促進事業	上下水道局お客様サービス課	郡山市第三次環境基本計画	75	温暖化適応策としての記載ではないが、該当すると思われる
14	郡山市	自然生態系	分布・個体群の変動	外来種対策	外来種による在来種への悪影響を抑制するため、国や県と連携して外来種の移動や持込禁止に関する啓発、防除対策を実施	外来種対策の推進	生活環境部生活環境課(現環境政策課)	郡山市第三次環境基本計画	61	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連事務事業	担当課	掲載計画書	計画書該当ページ	
15	郡山市	自然生態系	分布・個体群の変動	生物多様性の確保	河川や水路、農地などの整備にあたり、生態に配慮した整備に努めるとともに、外来種の防除や希少生物の保護を推進		生活環境部生活環境課(現環境政策課)	郡山市第三次環境基本計画	68	今後期待される事業としての記載
16	郡山市	自然災害・沿岸域	水害	水害ハザードマップの作成	新たな浸水想定区域等に対応した水害ハザードマップへの改訂	水害ハザードマップ改訂事業	建設交通部河川課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	72	温暖化適応策としての記載ではないが、該当すると思われる
17	郡山市	自然災害・沿岸域	水害	郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン(2014～2022年度)	不要となった浄化槽を雨水流出抑制施設へ転用するための費用及び浸透枳等を設置するための費用の一部を補助	雨水流出抑制施設整備促進事業	上下水道局お客様サービス課	郡山市第三次環境基本計画	65	温暖化適応策としての記載ではないが、該当すると思われる
18	郡山市	自然災害・沿岸域	水害	郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン(2014～2022年度)	局所的な豪雨等による浸水被害軽減のための雨水貯留施設等の整備	雨水貯留施設等整備事業	上下水道局下水道整備課	郡山市第三次環境基本計画	66	温暖化適応策としての記載ではないが、該当すると思われる
19	郡山市	自然災害・沿岸域	水害	郡山市ゲリラ豪雨対策9年プラン(2014～2022年度)	建物等の浸水被害を軽減するため、浸水被害があったと市長が認める区域における建物所有者又は使用者を対象に、止水版設置等工事費の一部を補助	止水版設置補助事業	上下水道局下水道保全課	郡山市第三次環境基本計画	66	温暖化適応策としての記載ではないが、該当すると思われる
20	郡山市	自然災害・沿岸域	水害	浸水被害の軽減	浸水被害の軽減を図るため、雨水幹線等を整備	公共下水道雨水対策整	上下水道局下水道整備課	郡山市第三次環境基本計画	66	温暖化適応策としての記載ではないが、

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連事務事業	担当課	掲載計画書	計画書該当ページ	
						備事業				該当すると思われる
21	郡山市	自然災害・沿岸域	水害	浸水被害の軽減	樋管の内水ポンプの増設、電源を発電機から商用電源に切り替えることにより稼働までの時間短縮化を図り、冠水被害の軽減を図る	浸水対策事業	建設交通部道路維持課	郡山市第三次環境基本計画	66	温暖化適応策としての記載ではないが、該当すると思われる
22	郡山市	自然災害・沿岸域	水害	浸水被害の軽減	上流域の水田において一時的に雨水を貯留する「田んぼダム」の実証事業を実施(2017～2019年度)		農林部農地課	郡山市第三次環境基本計画	66	温暖化適応策としての記載ではないが、該当すると思われる
23	郡山市	自然災害・沿岸域	土砂災害	土砂災害ハザードマップの作成	新たに指定された土砂災害警戒区域等を加えた土砂災害ハザードマップへの改訂	土砂災害ハザードマップ改訂事業	建設交通部河川課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	72	温暖化適応策としての記載ではないが、該当すると思われる
24	郡山市	産業・経済活動	産業・経済活動	新エネルギーの普及促進	新エネルギー(太陽光、地中熱、風力、小水力、太陽熱等)の公共施設への設置や民間事業者への導入支援、一般家庭に設置する設備の費用補助	新エネルギー普及促進事業	生活環境部環境政策課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	70	エネルギー需給への影響を考慮した施策とも考えられるか? 東京都の事例には記載なし
25	郡山市	産業・経済活動	観光業	観光交流施設への省エネルギー設	施設の改修工事を省エネルギー設備の導入などによるCO2排出量の削減や施設の安全性・利便性の向上	郡山ユラックス熱海	産業観光部観光課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	29	ESCO事業: 省エネルギー改修に

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
				備の導入	を図るため ESCO 事業 運営により実施	整備 事業				かかる 全ての 経費を 光熱水 費等の 削減分 で賄う 事業形 態
26	郡山市	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	家庭の省エネ推進、環境啓発の推進	行動科学を活用した家庭の省エネ推進(クールチョイス普及啓発等)、アプリを活用した環境啓発の推進 等	地球 温暖 化対 策事 業	生活環 境部 環境 政策 課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	70	
27	郡山市	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	都市全体の緑の創出及び保全	緑化木や花苗の交付等により緑化の促進及び保全を促す	緑あ ふれ るま ちづ くり 事業	都市整 備部 公園 緑地 課	あすまちこおりやま(行政計画編)第二次実施計画	70	ヒートアイランド対策等になりうるか?
28	郡山市	国民生活・都市生活	その他	気候変動適応策に関する普及啓発	気候変動に関する政府間パネル(IPCC)報告等の情報提供、気候変動に対する適応策の推進		生活環 境部 生活 環境 課(現 環境 政策 課)	郡山市第三次環境基本計画	37	具体策についての記載無し
29	郡山市	国民生活・都市生活	その他	都市緑化事業の推進	団体等が行う緑化の支援、不要な樹木の有効利用	緑の 街並 みづ くり 事業	都市整 備部 公園 緑地 課	郡山市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	56	温暖化適応策としての記載ではないが、該当すると思われる
30	郡山市	国民生活・都市生活	その他	緑のカーテンの普及	市庁舎におけるモデル的な緑のカーテンの設置や種の配布など			郡山市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	56	温暖化適応策としての記載ではないが、該当すると思われる

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
31	須賀川市	農業・森林・林業・水産業	農業	自然や緑の保全	農業関係機関と連携し、耕作放棄地の解消に向けた取り組みを推進			第3次須賀川市環境基本計画	38	
32	須賀川市	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	水源林の保全、山地災害防止	市有林や財産区有林の間伐や路網等の整備を行うことにより、水源涵養や山地災害防止等、森林の持つ公益的機能の維持・向上を図る	ふくしま森林再生事業	農政課	須賀川市まちづくりビジョン2018 2019年度実施計画書	89	
33	須賀川市	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	自然や緑の保全	森林徐間伐などの適切な管理、市有林の適切な管理			第3次須賀川市環境基本計画	38	
34	須賀川市	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	CO2の吸収源対策	CO2吸収源としての適切な森林保全に努める			第3次須賀川市環境基本計画	49	
35	須賀川市	農業・森林・林業・水産業	その他	有害鳥獣対策	有害鳥獣の生息域や被害の情報を収集し、必要に応じ捕獲などの対応を行う			第3次須賀川市環境基本計画	40	
36	須賀川市	水環境・水資源	水環境	水辺環境の保全	住民等による自主的な河川清掃活動を支援			第3次須賀川市環境基本計画	38	
37	須賀川市	水環境・水資源	水環境	水辺環境の保全	ビオトープなど水辺の憩いの場の環境整備			第3次須賀川市環境基本計画	38	
38	須賀川市	水環境・水資源	水資源	水辺環境の保全	河川・水路等の水質調査の実施			第3次須賀川市環境基本計画	38	
39	須賀川市	水環境・水資源	水資源	良好な水環境の確保	河川・湧水の水質調査を実施			第3次須賀川市環境基本計画	43	汚染対策が主(水源確保などは言及せず)
40	須賀川市	自然生態系	分布・個体群の変動	貴重生物の保全・保護	国や県などが実施する市内の希少動物の調査への協力、貴重生物の保全・保護の重要性について普及啓発に努める			第3次須賀川市環境基本計画	40	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
41	須賀川市	自然生態系	分布・個体群の変動	特定外来生物対策	国や県と連携し、特定外来生物に関する情報提供や被害防止に向けた啓発を行う			第3次須賀川市環境基本計画	40	
42	須賀川市	自然災害・沿岸域	水害	浸水被害の軽減	準用河川笹平川下流域の浸水被害を軽減するため、本河川に並行している道路下に分水路を設置	準用河川笹平川改良事業(補助)	道路河川課	須賀川市まちづくりビジョン2018 2019年度実施計画書	72	
43	須賀川市	産業・経済活動	観光業	自然観光資源としての魅力の向上	歴史的文化資源を自然観光資源としての魅力の向上に努める			第3次須賀川市環境基本計画	42	
44	須賀川市	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	低炭素社会の推進(再生可能エネルギーの導入促進)	一般住宅への再生可能エネルギー(太陽光発電システム、蓄電システム、HEMS、地中熱利用システム)設置に対し補助金を交付	再生可能エネルギー等利用推進事業	環境課	須賀川市まちづくりビジョン2018 2019年度実施計画書	83	
45	須賀川市	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	自然や緑の保全	公園や遊歩道など自然とのふれあいの場の環境整備			第3次須賀川市環境基本計画	38	
46	須賀川市	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	再生可能エネルギーの導入	住宅用再生可能エネルギー設備の導入支援、公共施設への再生可能エネルギー施設の率先導入、再生可能エネルギーを活用したライフスタイルの提案・普及			第3次須賀川市環境基本計画	58	
47	須賀川市	国民生活・都市生活	文化・歴史などを感じる暮らし	歴史的文化的文化資源の保全・継承	自然環境に囲まれた歴史的文化的文化資源の保全・継承に努め、歴史的文化的文化資源の価値について情報発信を行う			第3次須賀川市環境基本計画	42	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
48	須賀川市	国民生活・都市生活	その他	CO2の排出削減	エコカーの挿入、エコドライブの啓発、家庭でのエネルギー使用量削減対策の普及啓発、公共交通機関や自転車の利用促進			第3次須賀川市環境基本計画	49	
49	須賀川市	国民生活・都市生活	その他	地球温暖化への適応	家庭でできる温暖化対策の取り組みを啓発			第3次須賀川市環境基本計画	49	
50	須賀川市	国民生活・都市生活	その他	省エネルギー対策	省エネ製品の導入推進、公共施設への省エネ設備の導入、クールビズウォームビズへの取り組み			第3次須賀川市環境基本計画	56	
51	須賀川市			温室効果ガスの削減、エネルギー使用量の削減	市の職員が直接実施する事務・事業を対象とした取り組み			第2期すかがわエコ実行プラン		適応策としての言及は無し
52	須賀川市			安全な生活環境の保全	公害の未然防止、騒音振動悪臭対策、空き家等の雑草繁茂対策			第3次須賀川市環境基本計画	45	温暖化対策としての言及はない
53	田村市	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	森林環境の保全	水源涵養機能や土砂災害による災害の防止など、森林の公益的機能を保全するため、間伐等の森林施業と路網整備を実施			田村市総合計画後期基本計画	26	
54	田村市	農業・森林・林業・水産業	その他	鳥獣被害防止対策	捕獲活動の強化や侵入防止柵の設置支援			田村市総合計画後期基本計画	25	
55	田村市	農業・森林・林業・水産業	その他	鳥獣被害防止対策	里山の整備を進め、イノシシなどの鳥獣が人家に被害を及ぼすことのない生息環境を保全			田村市総合計画後期基本計画	89	
56	田村市	水環境・水資源	水環境	水辺環境の保全	市民参加による水質浄化やクリーンアップ作戦の開催、水質検査の定期的な実施、学校での環境教育の充実など			田村市総合計画後期基本計画	99	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
57	田 村 市	水環 境・水 資源	水資 源	水質の 保全	田村市は広域的な水源地域に位置しており、広葉樹などの植林による水源涵養機能の向上や、下水道の整備など、水質の保全を図る			田村市総合計画後期基本計画	88	
58	田 村 市	自然生 態系	陸域 生態系	生態系 の確保	山林の適正管理、道路整備における生態系への配慮			田村市総合計画後期基本計画	89	
59	田 村 市	自然生 態系	淡水 生態系	生態系 の確保	河川環境・農地の保全、河川の整備における生態系への配慮			田村市総合計画後期基本計画	89	
60	田 村 市	自然災 害・沿 岸域	水害	河川の 整備	洪水などの被害を防ぐため河川の改修を国・県に要望する。防災用水の供給のため準用河川・普通河川の計画的な整備を進める			田村市総合計画後期基本計画	99	
61	田 村 市	産業・ 経済活 動	産業・ 経済活 動	自然環 境の保 全(企 業)	緑化の推進など、自然環境の保全に配慮した企業独自の取り組みを促進			田村市総合計画後期基本計画	29	
62	田 村 市	産業・ 経済活 動	産業・ 経済活 動	再生可 能エネ ルギー 関連企 業の進 出促進	持続的利用が可能で環境に優れた、再生可能エネルギー関連企業の進出を促進			田村市総合計画後期基本計画	29	
63	田 村 市	産業・ 経済活 動	産業・ 経済活 動	新エネ ルギー の導入 促進	太陽光、風力、バイオマスなど、市内に潜在している新エネルギーの利用促進、関連産業の振興			田村市総合計画後期基本計画	91	
64	田 村 市	産業・ 経済活 動	産業・ 経済活 動	新エネ ルギー の導入 促進	廃油リサイクル、木質バイオマスの有効利用、風エネルギーの活用、太陽エネルギーの利用			田村市地域新エネルギービジョン	48 ～ 56	
65	田 村 市	産業・ 経済活 動	観光 業	観光と 自然エ ネルギー の共生	観光施設と自然エネルギーの融合・活用を図り、新エネルギーの認知度を高め、観光事業の活性化につなげる(あぶくま洞・入水鍾乳洞へのマイクロ水力発電導入、仙台平への太			田村市地域新エネルギービジョン	57 ～ 58	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
					陽光・風力発電の導入等)					
66	田村市	国民生活・都市生活	その他	市民意識の啓発	市民・事業者の省エネルギーや新エネルギーに関する意識の高揚を図るための普及啓発、新エネルギー導入促進(相談窓口、支援制度)			田村市総合計画後期基本計画	91	
67	田村市	国民生活・都市生活	その他	省エネルギーの推進	温室効果ガスの削減、地域・家庭における省エネルギーの推進			田村市総合計画後期基本計画	91	
68	田村市	国民生活・都市生活	その他	緑化の推進	新市街地、既存住宅地や商業地、工業地、農村地域の緑化、花づくり推進など、市民全体の緑化活動を促進、公共施設、幹線道路の街路樹、沿道緑化の推進			田村市総合計画後期基本計画	95	
69	田村市	国民生活・都市生活	その他	省エネルギーの普及啓発	市民参加イベントの開催(エコふろしきを配布し包み方講座を実施など)、広報誌や市のHPでの周知など			田村市地域省エネルギービジョン	33	
70	田村市	国民生活・都市生活	その他	エコカーテンの推進	市庁舎や小学校などへの「緑のカーテン」の導入			田村市地域省エネルギービジョン	34	
71	田村市	国民生活・都市生活	その他	ノーカーデー推進	市職員の通勤時の「ノーカーデー」を設定(相乗りや自転車利用の促進)			田村市地域省エネルギービジョン	36	
72	田村市	国民生活・都市生活	その他	エコ改修	公共施設の新設・改修時に高断熱・高気密仕様の省エネルギー効果の高い設備を導入			田村市地域省エネルギービジョン	38	人間活動から排出される人工排熱の低減
73	田村市	国民生活・都市生活	その他	エコドライブ推進	エコドライブ講習会の実施、燃費改善キャンペーンの実施など			田村市地域省エネルギービジョン	45	
74	田村市	国民生活・都市生活	その他	木質バイオマ	薪ストーブの導入における補助制度の創設を検討			田村市地域省エネルギービジョン	46	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
				ス有効活用						
75	田村市	国民生活・都市生活	その他	環境家計簿推進、環境教育の推進	家庭での環境家計簿活用推進、小学校でのエネルギー・環境教育の推進			田村市地域省エネルギービジョン	40,41	
76	田村市			温室効果ガスの削減、エネルギー使用量の削減	市の公共施設における取り組み(不要な照明を消すなど電気使用量削減、クールビズ、ウォームビズなど燃料使用量削減、低公害車・低燃費車導入など公用車使用量削減、コピー用紙使用量削減、他)			第3期田村市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	6,7	
77	本宮市	農業・森林・林業・水産業	農業	環境保全型農業支援	環境に優しい営農を拡大するために施行された環境保全型農業直接支払事業に取り組む団体を支援	環境保全型農業直接支援対策事業	農政課	本宮市第2次総合計画【前期】第1期実施計画	77	
78	本宮市	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	森林環境の保全	間伐等を実施し森林の公益的機能を維持、病虫害防除	森林保全事業	農政課	本宮市第2次総合計画【前期】第1期実施計画	81	
79	本宮市	農業・森林・林業・水産業	その他	鳥獣害対策	イノシシ等による農産物等の被害を抑制するため、個体数調整のための管理捕獲を実施			本宮市第2次環境基本計画	27	
80	本宮市	農業・森林・林業・水産業	その他	有害鳥獣被害対策	農作物被害軽減のため、有害鳥獣被害対策実施対の活動支援を行う	有害鳥獣捕獲事業	農政課	本宮市第2次総合計画【前期】第1期実施計画	78	
81	本宮市	水環境・水資源	水環境	河川の水質調査	市内の河川の水質調査を定期的実施			本宮市第2次環境基本計画	20	
82	本宮市	水環境・水資源	水環境	河川環境保全	夏の河川クリーンアップ作戦や河川維持事業を通じ、河川環境保全を推進			本宮市第2次環境基本計画	28	
83	本宮市	水環境・水資源	水環境	阿武隈川サミット事業への協賛	阿武隈川サミット事業に協賛し、川を知る・見る・触れることを推進			本宮市第2次環境基本計画	28	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連事務事業	担当課	掲載計画書	計画書該当ページ	
84	本宮市	自然生態系	分布・個体群の変動	外来種対策	特定外来生物などの侵入防止の啓発を実施			本宮市第2次環境基本計画	27	
85	本宮市	自然災害・沿岸域	水害	浸水被害の軽減	個人住宅への雨水貯留施設や地下浸透施設設置	雨水流出抑制対策事業	上下水道課	本宮市第2次総合計画【前期】第1期実施計画	92	
86	本宮市	産業・経済活動	産業・経済活動	再生可能エネルギー	住宅への太陽光発電システム設置補助、地域特性に合った再生可能エネルギーの導入検討、導入にあたり無秩序な開発や生活環境に影響を及ぼさないよう設置者への指導・助言を実施			本宮市第2次環境基本計画	18	
87	本宮市	産業・経済活動	産業・経済活動	太陽光発電システム設置支援	地球温暖化対策の推進を図るため、太陽光発電システム設置者へ補助金を交付	太陽光発電システム設置支援事業	生活環境課	本宮市第2次総合計画【前期】第1期実施計画	88	
88	本宮市	国民生活・都市生活	文化・歴史などを感じる暮らし	歴史的遺産の保存	環境保全活動として、歴史的遺産を保存する活動を支援			本宮市第2次環境基本計画	32	
89	本宮市	国民生活・都市生活	その他	省エネルギー	家電や照明器具の買い替えの際、省エネ性能の優れた製品を選ぶよう啓発、公共交通の利用促進、通勤手段の自転車や徒歩・相乗り促進、公共施設をクールシェアスポット・ウォームシェアスポットとして開放			本宮市第2次環境基本計画	18	
90	本宮市	国民生活・都市生活	その他	地球温暖化対策(市の取り組み)	グリーン購入、公用車買い替えの際の先進環境対応車の導入、電気自動車・燃料電池自動車普及のための充			本宮市第2次環境基本計画	18	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
					電設備・水素ステーション導入検討					
91	本宮市	国民生活・都市生活	その他	緑化の推進	緑豊かな活力ある調和のとれた市街地を形成するため、生垣を設置する市民に対し補助金を交付	生けがき設置補助金交付事業	まちづくり推進課	本宮市第2次総合計画【前期】第1期実施計画	99	
92	本宮市	国民生活・都市生活	その他	太陽熱利用の導入推進	太陽熱利用に関する情報提供、補助制度の確立			本宮市地域新エネルギービジョン	77	
93	本宮市	国民生活・都市生活	その他	省エネルギー活動推進	日常的な省エネルギー行動の実施(エコアクション21、ESCO事業の導入)、環境家計簿の導入			本宮市地域新エネルギービジョン	72 ～ 74	
94	本宮市	国民生活・都市生活	その他	実施しやすい新エネルギーの導入促進	太陽光発電の導入推進、クリーンエネルギー自動車の導入推進			本宮市地域新エネルギービジョン	74 ～ 77	
95	本宮市	国民生活・都市生活	その他	新エネルギーの導入促進	市民プールへのバイオマスボイラー導入検討、ハイブリッド式小型風力発電の導入促進、マイクロ水力発電の導入			本宮市地域新エネルギービジョン	77 ～ 80	
96	本宮市				気候変動の「緩和」「適応」についての説明			本宮市第2次環境基本計画【第4章】	40 ～ 41	具体的施策については述べておらず、例示のみ
97	本宮市			地球温暖化対策(市の一般事務の取り組み)	エネルギー使用量の削減(照明、電気機器、冷暖房、エレベーター等)、資源の有効利用(節水、用紙類使用量削減、廃棄物の減量・リサイクル、グリーン購入)、公用車の適正			本宮市役所地球温暖化防止実行計画(第2次改訂)	5～ 6	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
					利用(効率的な利用、 クリーンエネルギー自 動車の導入、エコドライ ブ)					
98	本宮市			地球温 暖化対 策(市 の一公 共事業 の取り 組み)	環境負荷低減の推進 (環境にやさしい資材、 建設機械、自然と調和 した施設の整備)、省 エネルギーの推進(自 然光の利用、低消費電 力・センサー式照明の 導入、深夜電力の利用 、屋上やベランダの 緑化等)、新エネルギ ーの導入推進、耐久性 を向上した構造物への 転換推進、資源の有効 利活用推進、水の有効 利用促進			本宮市役所 地球温暖化 防止実行計 画(第2次改 訂)	6~ 7	
99	大玉村	農業・ 森林・ 林業・ 水産業	農業	環境保 全型農 業直接 支払事 業	地球温暖化防止や生 物多様性保全に効果 の高い営農活動など 環境保全型農業に取り 組みに対する交付金 の交付			第四次大玉 村総合振興 計画 後期 基本計画	19	
100	大玉村	農業・ 森林・ 林業・ 水産業	森林・ 林業	村有林 のバイ オマス 資源、 吸収源 として の活用	村有林の未利用林地 残材等の木質バイオマ ス資源による発電や熱 利用の検討、温室効果 ガス吸収源として活用 するための森林整備			大玉村地球 温暖化対策 実行計画 (事務事業 編)	15	
101	大玉村	農業・ 森林・ 林業・ 水産業	森林・ 林業	バイオ マスタ ウン構 想推進 事業	ペレットストーブ、薪ス トープの設置促進、民間 による木質ペレット製 造施設の設置の促進、 間伐材等の有効利活用			第四次大玉 村総合振興 計画 後期 基本計画	20	森林整 備関連
102	大玉村	農業・ 森林・ 林業・ 水産業	その 他	有害鳥 獣被害 防止対 策事業	有害鳥獣の捕獲、有害 鳥獣被害防止電気牧 柵資材等購入事業、 捕獲活動従事者の育成			第四次大玉 村総合振興 計画 後期 基本計画	19	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
103	大玉村	自然災害・沿岸域	土砂災害	治山・治水等事業	治山・治水力向上、植栽、間伐の実施等による森林の育成、村管理河川の改修			第四次大玉村総合振興計画 後期基本計画	53	
104	大玉村	産業・経済活動	産業・経済活動	再生可能エネルギーの導入	太陽光発電の導入、水力や木質バイオマスなど未利用エネルギーの活用、スマートグリッド等の導入による効率的活用、燃料電池やFCV(燃料電池車)の活用検討			大玉村地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	10,15	エネルギー需給への影響を考慮した施策とも考えられるか? 東京都の事例には記載なし
105	大玉村	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	バイオマスタウン構想	堆肥の品質向上と利用促進、熱エネルギー利用システムの導入と利用促進、家庭生ごみ、事業系生ごみの分別・収集システムの構築		生活住民課	大玉村バイオマスタウン構想	4~7	エネルギー需給、循環型社会、廃棄物処理等の関連施策?
106	大玉村	国民生活・都市生活	その他	徹底した省エネ	村有施設の照明等利用適正化、空調設備や照明設備を高効率なものに更新、低炭素電力への切り替え			大玉村地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	10,12	【国計画】人間活動から排出される人工排熱の低減
107	大玉村	国民生活・都市生活	その他	『公共施設管理計画(アセットマネジメント)』との融合による低炭素化の促進	公共施設管理計画(アセットマネジメント)にカーボンマネジメントの視点を取り入れ、公共施設の計画的な保全整備と低炭素化の両立を図る(長寿命化の推進、施設の適正化)			大玉村地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	10,16	【国計画】人間活動から排出される人工排熱の低減

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
108	大玉村	国民生活・都市生活	その他	地球温暖化防止対策事業	クールビズ・ウォームビズの奨励、グリーン購入の推進、省エネルギー機器・車両の積極的利用、照明や空調の適正管理の徹底及びLED等高性能機器の導入			第四次大玉村総合振興計画 後期基本計画	44	
109	鏡石町	水環境・水資源	水資源	水質保全	上水道の水質調査と水質保全のための啓発など	水質保全啓発事業		鏡石町第5次総合計画 後期基本計画	147	
110	鏡石町	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	緑化の推進	「花いっぱい運動」などの実施	緑化や花植え関連の事業		鏡石町第5次総合計画 後期基本計画	139	
111	鏡石町	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	再生可能エネルギーの導入	住宅への再生可能エネルギーシステム等の設置者に対する補助金の交付	住宅用再生可能エネルギー等の設置者に対する補助金の交付		鏡石町第5次総合計画 後期基本計画	141	
112	鏡石町	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	省エネ・省資源に関する調査・研究	省エネ・省資源に関する動向調査・研究と広報	省エネ・省資源に関する動向調査・広報事業		鏡石町第5次総合計画 後期基本計画	151	
113	鏡石町	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	省エネの推進	節電の呼びかけ、公共施設の節電と省エネ設備の充実 など	節電推進事業		鏡石町第5次総合計画 後期基本計画	151	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
			民生 生活							
114	鏡石町	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	再生可能エネルギーの導入	一般住宅や公共施設の建設・改修において、太陽光発電等の再生可能エネルギー導入を推進する	再生可能エネルギー導入推進事業		鏡石町第5次総合計画後期基本計画	151	
115	鏡石町	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	植栽等の推進	「花いっぱい運動」、「田んぼアート事業」の実施、都市計画道路整備などの機会を活用した緑化	植栽等の推進事業		鏡石町第5次総合計画後期基本計画	153	
116	鏡石町	国民生活・都市生活	その他	地球温暖化防止対策	「緑のカーテン」の設置、公務での自転車利用、ペットボトルキャップの回収と活用	地球温暖化防止事業		鏡石町第5次総合計画後期基本計画	151	
117	鏡石町	国民生活・都市生活	その他	緑化の啓発	緑化に関わる広報と啓発、町の行事における緑化啓発関連事業の実施 など	緑化啓発事業		鏡石町第5次総合計画後期基本計画	153	
118	鏡石町			地球温暖化対策(町の取り組み)	日常業務に関する取り組み(クールビズ、ウォームビズ、給排水・給湯節水、照明の節電、事務機器の節電、公用車のエコドライブ等)省資源の推進(用紙類、廃棄物リサイクル、グリーン購入等)庁舎・施設管理等での取り組み(ボイラー等の定期点検、空調管理、省エネ型照明器具の導入、節水・給湯温度適正化、省電力タイプの事務機器の導入、公用車を低公害車に、再生可能エネルギーの導入等)			第2次鏡石町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	第3章	
119	天栄村	農業・森林・林業・水産業	農業	農地の適切な管理	自然環境の保全のため、遊休農地の発生の防止・解消			第五次天栄村総合計画	28	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
120	天栄村	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	森林の適切な管理	自然環境の保全のため、間伐の推進			第五次天栄村総合計画	28	
121	天栄村	農業・森林・林業・水産業	その他	鳥獣害対策	農産物と農地の保全のための鳥獣被害防止対策			第五次天栄村総合計画	68	
122	天栄村	水環境・水資源	水環境	河川の清掃活動	河川クリーンアップ作戦、河川の除草など			第五次天栄村総合計画	28	
123	天栄村	自然生態系	陸域生態系	生物多様性の保全	里山、田園の保全			第五次天栄村総合計画	28	
124	天栄村	自然生態系	淡水生態系	生物多様性の保全	河川の保全			第五次天栄村総合計画	28	
125	天栄村	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	再生可能エネルギーの普及	住宅用太陽光発電システム設置に係る助成			第五次天栄村総合計画	29	
126	猪苗代町	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	森林水源かん養機能の拡充強化	流域を単位として林業の生産基盤である林道・作業道の整備を促進。育林事業・森林整備・除伐・間伐などを行い、優良材の生産基盤づくりを推進			第7次猪苗代町振興計画	46	
127	猪苗代町	水環境・水資源	水環境	河川環境の整備・保全	地域や町民との連携・協働により河川美化活動に取り組み、生物の生息・生育・繁殖環境の保全と整備を図るとともに、河川環境教育や安全な河川利用の推進に取り組む			第7次猪苗代町振興計画	46	
128	猪苗代町	水環境・水資源	水環境	クリーンアップ作戦の推進	町民や来訪者が自然とふれあい、心身が安らげるまちづくりを進める。各種クリーンアップ作戦などの清掃活動を推進する			第7次猪苗代町振興計画	74	
129	猪苗代町	水環境・水資源	水環境	猪苗代湖子ども交流	猪苗代湖環境保全推進連絡会による、「猪苗代湖子ども交流会」			第7次猪苗代町振興計画	95	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
	代町			会の開催	を開催し、環境保全の必要性を広く呼びかけ、意識の高揚を図る					
130	猪苗代町	水環境・水資源	水資源	水資源の啓発	人々が日常生活の中で、水環境の保全の役割と貴重な財産である水資源について理解を深めるための啓発に努める			第7次猪苗代町振興計画	43	
131	猪苗代町	水環境・水資源	水資源	自然資源の保全	水資源も限りある資源との認識を持ち、水の再利用・水辺の保全や自然資源の保全に取り組む			第7次猪苗代町振興計画	74	
132	猪苗代町	自然生態系	陸域生態系	自然とのふれあいの場の創出と野生生物の生息環境の確保	亀ヶ城公園でホテルの生息環境が実現しており、引き続き自然とのふれあいの場の創出や野生生物の生育環境の確保を図る			第7次猪苗代町振興計画	80	
133	猪苗代町	自然生態系	淡水生態系	魚類資源の維持と環境保全の推進	種苗放流の拡大と生息環境の整備に努め、魚類資源の維持培養を推進。カワウや外来種であるブラックバスの生息を抑制し、湖沼と河川の生態系の維持を図り、環境保全を推進			第7次猪苗代町振興計画	70	
134	猪苗代町	自然生態系	分布・個体群の変動	希少野生動植物・外来生物への対策	町内に生息する希少野生動植物の保護対策を進める。外来生物による野生動植物への影響を回避するための対策に努め、外来生物法について、町民に対する周知を継続する			第7次猪苗代町振興計画	75	
135	猪苗代町	自然災害・沿岸域	水害	雨水幹線の適切な管理	公共下水道の雨水幹線について、浚渫や豪雨時の流量調節など適切な維持管理を行いながら浸水被害の防止に努める			第7次猪苗代町振興計画	42	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
136	猪苗代町	自然災害・沿岸域	水害	治水安全度を高める河川整備の促進	河川の整備を積極的に促進し、治水安全度を高める			第7次猪苗代町振興計画	46	
137	猪苗代町	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	継続可能な再生可能エネルギーの導入	太陽光・地熱・風力・水力・バイオマスなどの再生可能エネルギーによる発電や熱利用を推進。特に地熱発電については町内に熱源が多数あることから積極的に推進する			第7次猪苗代町振興計画	78	
138	猪苗代町	国民生活・都市生活	その他	地球温暖化対策の推進	町の各施設における照明や空調の適切管理などにより、CO2の削減による地球温暖化対策を推進			第7次猪苗代町振興計画	78	
139	猪苗代町	国民生活・都市生活	その他	資源循環型社会の構築	低公害車等の普及促進・アイドリングストップ・家庭や事業所における節電や節水など、省エネルギーの取り組みを推進。自然の持つエネルギーや浄化作用を最大限に活かし、資源循環型社会の構築に努める			第7次猪苗代町振興計画	78	
140	猪苗代町	国民生活・都市生活	その他	花と緑にあふれた住環境の形成	住民による生垣やガーデニングなどの宅地の景観形成を推進し、花と緑にあふれた住環境の形成に努める。地球温暖化対策としての緑化の必要性についても、広報誌等での周知を進める			第7次猪苗代町振興計画	81	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
141	猪苗代町			地球温暖化対策(町の取り組み)	電気・重油・灯油の使用量削減(不必要な電源を切る、照明器具のLED化、空調の適温励行など)、公用車の燃料使用量等の削減(エコドライブ、公用車の小型車や低燃費車、ハイブリッドカーの導入)、水道水の使用量の削減、紙の使用量の削減、庁舎から発生する廃棄物の削減、公共工事から発生する建設副産物の再利用等、環境配慮型製品の購入、再生可能エネルギーの積極的な導入(役場庁舎)、施設設備の改善等(環境負荷の低減、断熱性能に優れた窓ガラス、高効率照明、公共施設の緑化)、その他(環境保全研修の実施、クールビス・ウォームビスの推進等)			第3次猪苗代町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	5~6	
142	石川町	農業・森林・林業・水産業	農業	農村の多面的機能の発揮	農村の持っている国土保全機能・水源のかん養機能・良好な景観形成など多面的機能を維持するため、「中山間地域等直接支払交付金制度」「農地・水・環境保全向上対策」などを活用し、地域連携のもとに遊休農地の多様な利用を推進	中山間地等直接支払交付金事業 農地、水、環境保全向上対策		石川町第6次総合計画	41	
143	石川町	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	森林資源の保全と活用	森林は、水源かん養や土砂災害の防止、二酸化炭素の吸収・貯蔵、貴重な動植物の生息、やすらぎや憩いの場の提供など、多様な公益的機能を果たしてい	森林整備及び森林環境教育の推		石川町第5次総合計画	31	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
					ることから、森林資源の 保全、資源としての循 環的利用についての 理解を推進する	進 造林 保育 事業 の促 進				
144	石川町	農業・ 森林・ 林業・ 水産業	森林・ 林業	農林業 での省 エネル ギー推 進	森林資源循環の構築、 有機性資源循環の構 築			石川町地域 省エネルギ ービジョンダ イジェスト版	8	
145	石川町	水環 境・水 資源	水環 境	協働に よる河 川環境 の整備	地域住民の協力を得 ながら、河川沿い遊歩 道の管理や除草など、 良好な河川環境の整 備を図る	河川 景観 の形 成の 推進		石川町第5 次総合計画	63	
146	石川町	水環 境・水 資源	水資 源	水環境 の保全	町内を流れる河川の水 質を定期的に調査し水 質の保全に努め、家庭 からの生活排水対策と して合併浄化槽の設置 を促進する	合併 浄化 槽設 置事 業 水環 境改 善対 策事 業		石川町第5 次総合計画	56	
147	石川町	産業・ 経済活 動	産業・ 経済活 動	事業所 の省エ ネルギ ー推進	省エネ型製品の購入、 省エネ設備・技術導 入、省エネルギー診断 の促進などの普及啓発 活動を実施。宿泊施設 での省エネルギー推進 のPRに努める			石川町地域 省エネルギ ービジョンダ イジェスト版	7	
148	石川町	国民生 活・都 市生活	都市 インフ ラ、ライ フライン 等国民 生活	公共施 設での 省エネ ルギー 推進	普及啓発、公共施設で の省エネルギー			石川町地域 省エネルギ ービジョンダ イジェスト版	8	
149	石川町	国民生 活・都 市生活	都市 インフ ラ、ライ フライン 等国民 生活	新エネ ルギー の導入 促進	新エネルギー(太陽エ ネルギー、バイオマス、 風力発電、小水力発 電、クリーンエネルギー 自動車)導入のPR、公 共施設への積極的な 導入			石川町地域 新エネルギ ービジョンダ イジェスト版		

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連事務事業	担当課	掲載計画書	計画書該当ページ	
150	石川町	国民生活・都市生活	その他	地球温暖化防止策の推進	温室効果ガス削減等により、地球温暖化防止対策の推進を図る	地球温暖化対策実行計画の推進		石川町第5次総合計画	56	
151	石川町	国民生活・都市生活	その他	家庭の省エネルギー推進	町民への普及啓発の推進、省エネ型健康づくりの推進、住宅での省エネルギーの推進			石川町地域省エネルギービジョンダイジェスト版	7	
152	石川町	国民生活・都市生活	その他	子供たちへの省エネルギー教育の推進	地域・学校での省エネ教育の推進、教育推進主体の確保			石川町地域省エネルギービジョンダイジェスト版	7	
153	石川町	国民生活・都市生活	その他	自動車の省エネルギー推進	アイドリングストップ運動、省エネルギーカー・低燃費車の購入、歩くことの推進、公共交通機関の利用促進など普及啓発を実施			石川町地域省エネルギービジョンダイジェスト版	8	
154	石川町			地球温暖化対策(町の取り組み)	環境に配慮した物品購入、資源・エネルギー利用の節約、地球環境に配慮した取り組みの推進(廃棄物の減量化、資源化・リサイクル)、公共事業等の環境に配慮した建設、推進・点検・評価の仕組み、職員に対する啓発、重点取り組み事項(電気使用量の削減、燃料使用量の削減、紙使用量の削減、ゴミ排出量の削減、グリーン購入の推進、省エネルギーの推進、新エネルギー技術の導入)			第1次石川町地球温暖化防止実行計画	8～12	
155	玉川村	水環境・水資源	水環境	緑地・水辺の保全・活用	中池公園や乙字ヶ滝公園、東野の清流など、水や緑とふれあえる空間の保全と活用を進める	公園の適正管理		第6次玉川村振興計画	46	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
156	玉川村	水環境・水資源	水資源	自然環境の保全	河川の水質検査を定期的 に実施し、自然保護・保 全に取り組む	水質 保全 事業		第6次玉川村振興計画	41	
157	玉川村	自然災害・沿岸域	水害	治山治水事業の推進	改善が必要な個所につ いて、国・県に対して 早期整備を要望して いく			第6次玉川村振興計画	60	
158	玉川村	自然災害・沿岸域	土砂災害	治山治水事業の推進	改善が必要な個所につ いて、国・県に対して 早期整備を要望して いく			第6次玉川村振興計画	60	
159	玉川村	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	再生可能エネルギーの導入推進	再生可能エネルギーに 対する意識啓発、太陽 光発電等の再生可能 エネルギーの導入促 進について、必要性 を検討しながら村の エネルギー政策を推 進			第6次玉川村振興計画	40	
160	玉川村	国民生活・都市生活	その他	地球温暖化の防止と循環型社会の構築	地球温暖化防止対策 の推進、啓発活動の 充実			第6次玉川村振興計画	42	
161	平田村	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	計画的な森林整備	造林・保育・間伐の計 画的な森林施業の推 進、人と共生した森 林づくりの推進、森 林資源の保護・管理	森林 環境 交付 金事 業 間伐 促進 事業 ふく しま 森林 再生 事業		第5次平田村総合計画	76	
162	平田村	農業・森林・林業・水産業	その他	有害鳥獣対策	鳥獣害対策被害防 止、捕獲対策	鳥獣 被害 防止 関連 事業		第5次平田村総合計画	76	
163	平田村	水環境・水資源	水環境	公園・緑地・水辺の整備	自然とのふれあいの場 の整備(ジュピアランド ひらたなどの公園・緑 地について、施設の 整備を図り、村民の 交流の場、憩いの場、 子ども	公園 管理 事業 観光 美化 事業		第5次平田村総合計画	54	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
					もの遊び場、防災空間の確保に努める)					
164	平田村	自然災害・沿岸域	水害	治山・治水対策の促進	河川改修、排水路整備など			第5次平田村総合計画	60	
165	平田村	自然災害・沿岸域	土砂災害	治山・治水対策の促進	土砂災害警戒区域等の危険個所の点検など	福島県宮治山事業 福島県補助治山事業		第5次平田村総合計画	60	
166	平田村	産業・経済活動	産業・経済活動	新エネルギーの導入促進(木質バイオマス利用プロジェクト)	薪等の利用継続・拡大事業、ペレット工場設置事業			平田村新エネルギービジョン(概要版)	5	
167	平田村	産業・経済活動	産業・経済活動	新エネルギーの導入促進(BDF製造プロジェクト)	公共施設の廃油回収・BDF製造事業、廃油回収の拡大事業			平田村新エネルギービジョン(概要版)	5	
168	平田村	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	再生可能エネルギーの導入	再生可能エネルギーの普及・啓発、再生可能エネルギー等の導入	太陽光発電システム設置費補助事業 防犯灯LED化事業		第5次平田村総合計画	50	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
						業 新エ ネル ギー 普及 事業				
169	平田村	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	新エネルギーの導入促進(先導的導入プロジェクト)	村所有施設への新エネルギー導入事業、「ジュピタランドひらた」への新エネルギー導入事業、環境配慮型公営住宅建設事業、小水力発電導入事業、「道の駅」への新エネルギーの導入事業			平田村新エネルギービジョン(概要版)	5	
170	平田村	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	新エネルギーの導入促進(風力発電プロジェクト)	研究機関との協働による小型風力発電普及事業、蓬田岳ウィンドファーム推進事業			平田村新エネルギービジョン(概要版)	5	
171	平田村	国民生活・都市生活	その他	公園・緑地・水辺の整備	花のあふれるむらづくり(各行政区や小中学校の花壇を利用した花いっぱい運動などを通して、花のあふれるむらづくりを推進)	花のむらづくり事業 花いっぱい運動コンクール		第5次平田村総合計画	54	
172	平田村	国民生活・都市生活	その他	新エネルギーの導入促進(普及・啓発プロジェクト)	学校等における環境学習メニューの充実、環境家計簿の作成・配付、情報提供・勉強会・イベント開催、新エネルギー導入補助制度の検討			平田村新エネルギービジョン(概要版)	5	
173	平田村	国民生活・都市生活	その他	新エネルギーの導入促進(その他)	畜産系バイオマス有効利用に関する継続的調査の実施、村所有施設の省エネルギーの徹底、継続的な情報収集及び村職員の資質向上			平田村新エネルギービジョン(概要版)	5	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
174	浅川町	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	森林の保全・育成と活用	森林の持つ多面的な機能の維持・発揮に向け、森林の保全・育成等に努める			浅川町第5次振興計画	6	
175	浅川町	自然災害・沿岸域	水害	治山・治水対策の促進				浅川町第5次振興計画	5	
176	浅川町	自然災害・沿岸域	土砂災害	治山・治水対策の促進				浅川町第5次振興計画	5	
177	浅川町	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	再生可能エネルギーの導入				浅川町第5次振興計画	5	
178	浅川町	国民生活・都市生活	その他	緑化の推進	緑の募金に関する取り組みを継続、町内の各行政区や小中学校、企業等に花の苗を配布するなど、町ぐるみの緑化運動を展開			浅川町第5次振興計画	5	
179	浅川町			環境保全対策の推進				浅川町第5次振興計画	5	内容不明で分類できず
180	浅川町			地球温暖化対策(町の取り組み)	電気使用量の削減(クールビズ・ウォームビズ、照明機器の適正利用、OA機器の節電、小電力機器の導入等)、公用車燃料使用量等の削減(アイドリングストップ、低公害車・低燃費車の導入等)、紙使用量の削減、水道使用量の削減、ガス・灯油等燃料の使用量の削減、グリーン購入の推進、ごみ減量化の推進、資源化・リサイクル化の推進			浅川町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	5~6	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
181	古殿町	農業・ 森林・ 林業・ 水産業	森林・ 林業	森林資 源の保 全	林業振興のみならず、 町土保全、水源かん 養、治山・治水、自然 景観の保護、保養・レ クリエーションの場とし ての活用等の観点から 森林資源の保全に努 める			古殿町第6 次振興計画	69	
182	古殿町	水環 境・水 資源	水資 源	水質保 全対策	地域住民の協力のもと に、河川等周辺の環境 の保全に努める 合併処理浄化槽等の 普及、水質汚濁防止の ための指導・監視を図 る			古殿町第6 次振興計画	55	
183	古殿町	国民生 活・都 市生活	都市 インフ ラ、ライ フライン 等国民生 活	新エネ ルギー 導入の 推進	森林資源の有効活用、 小学校・町所有施設へ の新エネルギーの導 入、町民水泳プールへ のバイオマスボイラー の導入、森林を活用し た環境教育の推進、家 庭・事業所の省エネル ギー活動の普及啓発			古殿町第6 次振興計画	70	
184	三春町	農業・ 森林・ 林業・ 水産業	農業	水田の 維持保 全	水田の維持保全を図る ために、調整水田やビ オトープの手法を通 じ、水利施設を中心に 地域ぐるみで行う保全 作業を支援	日本 型直 接支 払事 業		第7次三春 町長期計画	61	
185	三春町	農業・ 森林・ 林業・ 水産業	森林・ 林業	低炭素 型まち づくりの 推進	森林吸収源対策(緑地 の保全、森林経営活動 の促進、植林活動の促 進)			三春町地域 まるごと省エ ネ計画 〔三春町地 球温暖化対 策実行計画 (区域施策 編)]	22	
186	三春町	農業・ 森林・ 林業・ 水産業	森林・ 林業	森林資 源の再 生	早期に森林資源の再 生を図るため、ふくしま 森林再生事業の推進 を図る。また、竹も含め 樹木をチップ化し、多 用途に利用する事業を 促進	破砕 機導 入事 業		第7次三春 町長期計画	61	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連事務事業	担当課	掲載計画書	計画書該当ページ	
187	三春町	水環境・水資源	水環境	環境美化対策の推進	地域・関係機関と連携し、河川敷、湖沼周辺の環境美化に努める。河川環境については、水質検査の継続的な実施、河川愛護思想の啓発活動を推進	各地区クリーンアップ作戦の実施 河川水水質モニタリング調査の実施		第7次三春町長期計画	31	
188	三春町	自然災害・沿岸域	水害	河川改修の推進	集中豪雨による浸水被害を未然に防ぎ、居住環境の安全性を確保するため、河川の改修に努める	桜川河川改修事業		第7次三春町長期計画	21	
189	三春町	産業・経済活動	産業・経済活動	新エネルギー導入の推進	地球温暖化防止・非常時のエネルギー確保、エネルギー自給率の向上による地域経済の活性化を目的とし、地域における新エネルギー導入の加速化に努める	町施設への再生可能エネルギー設備の導入 住宅用新エネルギー設備等設置事業		第7次三春町長期計画	31	
190	三春町	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	再生可能エネルギーの導入・利用促進	太陽光発電等の普及促進、木質バイオマス等の活用の推進			三春町地域まるごと省エネ計画 〔三春町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)〕	20	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
191	三春町	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	低炭素型まちづくりの推進	低炭素型車社会づくりの推進(次世代自動車の普及推進、公共交通・自転車利用の促進、他)、森林吸収源対策			三春町地域まるごと省エネ計画〔三春町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)〕	22	
192	三春町	国民生活・都市生活	文化・歴史などを感じる暮らし	良好な景観の形成	緑豊かな自然と豊饒な歴史文化を有する三春町の景観を守り、次世代へ引き継ぐことを目的として、良好な景観の形成・維持に努める	景観審査実施事業 三春町建築賞の実施		第7次三春町長期計画	35	
193	三春町	国民生活・都市生活	その他	省エネルギーの推進	事業者の省エネルギーの推進(「福島議定書」への参加促進、建物の省エネルギー化の促進、他)、町民の省エネルギーの推進(「みんなでエコチャレンジ」への参加促進、住宅の省エネルギー化の促進、他)、町の省エネルギーの推進(「三春町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」に基づく取り組み推進)			三春町地域まるごと省エネ計画〔三春町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)〕	21	
194	三春町	国民生活・都市生活	その他	循環型社会の推進	ごみの減量化・資源化促進			三春町地域まるごと省エネ計画〔三春町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)〕	22	
195	三春町	国民生活・都市生活	その他	多様な人々が取り組む環境づくり	情報交換の場の醸成(地球温暖化対策の情報提供の推進、発信方法の検討、町民・事業者・町の情報交換の場の醸成)、体験・学習の場の創出(環境教育・学習体験の推進、環境教育・学習講座の実施)			三春町地域まるごと省エネ計画〔三春町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)〕	23	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
					支援、地球温暖化対策を担う人材育成の促進)					
196	三春町	国民生活・都市生活	その他	省エネルギー等地球温暖化対策の推進	温室効果ガス排出量削減のため、行政が自ら省エネルギー等の地球温暖化対策を推進すると同時に、地球温暖化防止対策活動に取り組む事業者・町民の活動への支援を推進	三春町地球温暖化対策実行計画の推進		第7次三春町長期計画	31	
197	三春町			地球温暖化対策(町の取り組み)	日常業務に関する取り組み(クールビズ、ウォームビズ、節水、照明・エレベーター・パソコンなど節電、公用車のエコドライブ等)、省資源の推進(用紙の節約、廃棄物リサイクル、グリーン購入等)、施設等の保守・管理(熱源、空調、照明)、施設等の設備・機器の運用改善(熱源、空調、給排水・給湯、受変電、増改築や補修時における再生可能エネルギー導入の検討)、施設等の設備・機器の導入、更新(熱源、空調、受変電、照明、エレベーター、建物、公用車)、再生可能エネルギーの導入(町民体育館、小学校等への太陽光発電等の導入)、電力の選択(再生可能エネルギー供給電気事業者の選択)			第2次三春町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	9～11	
198	小野町	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	森林環境の保全	緑の募金事業を活用し、緑の少年団活動に対する支援や公共施設等の植樹を推進、森			未来へおのまち総合計画	82	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連事務事業	担当課	掲載計画書	計画書該当ページ	
					林環境学習への支援と推進					
199	小野町	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	森林の整備	森林の持つ水源涵養や土砂災害防止機能などの公益的機能を維持していくため、間伐などの森林整備を推進	造林補助事業	産業振興課	未来へおのまち総合計画・平成31年度実施計画説明書	31	
200	小野町	農業・森林・林業・水産業	その他	鳥獣害対策	有害鳥獣対策として、イノシシ・カラスなどの有害鳥獣の駆除に努め、農作物の被害軽減と農業生産の向上を図る	有害鳥獣駆除事業	産業振興課	未来へおのまち総合計画・平成31年度実施計画説明書	32	
201	小野町	自然災害・沿岸域	水害	河川改修	浸水対策として河川改修を実施	右支夏井川河川改修事業	地域整備課	未来へおのまち総合計画・平成31年度実施計画説明書	24	
202	小野町	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	再生可能エネルギーの活用	公共施設への太陽光発電設備設置の推進、太陽光発電設備の設置補助の継続、新たな再生可能エネルギーの活用を研究(水力、風力、バイオマス等)			未来へおのまち総合計画	57	
203	小野町			地球温暖化対策(町の取り組み)	施設設備の改善等(太陽光発電・風力発電の導入等環境負荷の低減に配慮、断熱性能に優れた窓ガラス、高効率照明の導入、公用車の更新時に小型車や低燃費車、ハイブリッドカーの導入を図る、公共施設の緑化等)、物品購入等(省エネルギータイプの製品、詰替えやリサイクル可能な製品、環境ラベリング対象商品等)、その他(電気使用量の削減、燃料使用の削減、ごみの減量・リサイクル、用紙類の削減、節水、環境保全に関する意識向上等)			小野町地球温暖化対策実行計画	3~5	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連事務事業	担当課	掲載計画書	計画書該当ページ	
204	二本松市	農業・森林・林業・水産業	農業	環境保全型農業支援	地域共同による農用地、水路、農道等の保全管理活動支援	多面的機能支払交付金事業		新二本松市総合計画実施計画(平成30年度～平成32年度)	15	
205	二本松市	農業・森林・林業・水産業	農業	中山間地域の景観・自然環境保全の維持	協定集落への直接支払交付金の交付等	中山間地域等直接支払事業		新二本松市総合計画実施計画(平成30年度～平成32年度)	15	
206	二本松市	農業・森林・林業・水産業	農業	環境保全型農業の推進	有機農業などの環境保全型農業を推進			第2次二本松市環境基本計画(二本松市地球温暖化対策実行計画)	14	
207	二本松市	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	森林環境の学習、森林ボランティア育成等	児童・生徒森林環境学習事業、森林ボランティア育成事業等	森林環境交付金事業		新二本松市総合計画実施計画(平成30年度～平成32年度)	23	
208	二本松市	農業・森林・林業・水産業	森林・林業	森林整備	森林整備(再生)、間伐等	ふくしま森林再生事業		新二本松市総合計画実施計画(平成30年度～平成32年度)	23	
209	二本松市	農業・森林・林業・水産業	その他	鳥獣害対策	鳥獣被害対策	有害鳥獣対策事業		新二本松市総合計画実施計画(平成30年度～平成32年度)	15	
210	二本松市	農業・森林・林業・水産業	その他	有害鳥獣対策	有害鳥獣対策を実施			第2次二本松市環境基本計画(二本松市地球温暖化対策実行計画)	14	
211	二本松市	自然生態系	陸域生態系	生物多様性に配慮した森林整備	生物多様性に配慮した森林整備を推進			第2次二本松市環境基本計画(二本松市地球	12	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
								温暖化対策 実行計画)		
212	二本松市	自然生態系	陸域生態系	野生生物との共生	有害鳥獣の計画的な捕獲なども含めた野生生物との共生の方法を検討			第2次二本松市環境基本計画(二本松市地球温暖化対策実行計画)	12	
213	二本松市	自然生態系	陸域生態系	緑化の推進	生態系ネットワークに配慮した緑化を推進			第2次二本松市環境基本計画(二本松市地球温暖化対策実行計画)	12	
214	二本松市	自然生態系	淡水生態系	水辺環境の保全	河川・ため池などの水辺の保全			第2次二本松市環境基本計画(二本松市地球温暖化対策実行計画)	12	
215	二本松市	自然生態系	分布・個体群の変動	外来種対策	地域生態系に悪影響を与える外来生物の防除について検討			第2次二本松市環境基本計画(二本松市地球温暖化対策実行計画)	12	
216	二本松市	産業・経済活動	産業・経済活動	再生エネルギー導入	公共施設へ太陽光発電などの再生可能エネルギーを導入、エネルギーの地産地消や有効利用についての情報発信や意識啓発、森林資源(バイオマスエネルギー)を活用した施設園芸の検討			第2次二本松市環境基本計画(二本松市地球温暖化対策実行計画)	4	
217	二本松市	国民生活・都市生活	都市インフラ、ライフライン等国民生活	再生可能エネルギーの導入促進	住宅用太陽光発電システム補助、市民との協働による地域新エネルギーの推進	地域新エネルギー導入促進事業		新二本松市総合計画実施計画(平成30年度～平成32年度)	23	
218	二本松市	国民生活・都市生活	文化・歴史などを感	文化遺産の保全	文化遺産とそれを取り巻く自然環境を保護するための活動に協力			第2次二本松市環境基本計画(二本松市地球	16	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
			じる暮らし					温暖化対策 実行計画)		
219	二本松市	国民生活・都市生活	その他	自然公園の保全	自然公園の保全を図り、豊かな自然を利用した環境教育や自然体験学習を進めるとともに、自然循環機能の発揮に努める			新二本松市 総合計画	122	
220	二本松市	国民生活・都市生活	その他	クール チョイス の推進	クールチョイスを推進する			第2次二本 松市環境基 本計画(二 本松市地球 温暖化対策 実行計画)	5	
221	二本松市			地球温 暖化対 策の推 進	公共施設における温室効果ガスの排出削減、次世代自動車やエネルギー効率の良い製品の購入、建物の新築・増改築時に省エネルギーに配慮した建物とするよう情報発信			第2次二本 松市環境基 本計画(二 本松市地球 温暖化対策 実行計画)	5	
222	二本松市			気候変 動適応 策につ いての 調査・ 研究	県や関係機関と連携し、気候変動適応策について調査・研究を行う			第2次二本 松市環境基 本計画(二 本松市地球 温暖化対策 実行計画)	5	
223	二本松市			地球温 暖化対 策(市 役所の 取り組 み)	太陽光発電、風力発電等の再生エネルギーの積極導入(公共施設)、施設設備の改善等(エネルギー消費効率の良い製品を導入・更新、高効率エネルギーシステムの導入、高効率照明器具の導入、冷暖房温度設定と空調の適正管理、低燃費車、低公害車、小型車の導入)、物品購入等(グリーン購入の推進、エコマーク商品、グリーンマーク商品等環境負荷の少ない製品を購入、詰替え可能な製品、リターナブル容器			二本松市地 球温暖化対 策実行計画 (第2期)	8～ 10	

		体系		施策内容				関連計画書情報		備考
no	自治体名	分野	大項目	取り組み内容	取り組み内容(詳細)	関連 事務 事業	担当課	掲載計画書	計画 書該 当ペ ージ	
					の販売製品の導入、長期使用が可能な製品の購入)、その他(電気使用量の削減、燃料使用量の削減、ごみ減量・リサイクル、用紙類の節約、節水、観光保全に関する意識向上など)					